

ご自由にご覧ください



花・野菜・ハーブ・庭木・果樹
病気・害虫でお困りの方へ

家庭園芸薬品検索ガイド

農薬適用一覧表 「作物別索引」



2019年版(2019年1月20日現在)

住友化学園芸 適用一覧表 作物別索引 (2019年1月20日現在)

■本書の取り扱いについて

本書は住友化学園芸(株)で取り扱っている農薬を、2019年1月20日現在の農薬登録に基づき、作物別索引として取りまとめたものです。

農薬登録の内容は、不定期に追加、変更、削除されることがあります。また本書では使用時期、使用方法、使用回数、使用量などについては省略して記載している場合もありますので、

薬剤の取り扱いについては必ずその薬剤の説明書をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

なお登録内容の変更以前に発売された商品の説明書には、本書の内容が反映されていない場合もありますので、ご了承ください。

■本書の見方

※使用時期： その薬剤を使用できる収穫前の日数を示します。「-」=設定無し

※総使用回数： 栽培期間中、又は庭木や果樹などでは一年間に使用できるその薬剤及びその薬剤の有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

例：「3回/他5回/散布3回/灌注2回」=「本剤3回以内、他の同じ有効成分を含む農薬の総使用回数が5回以内(散布は3回以内、土壌灌注は2回以内)」。

有効成分の略称：「エト」=「エトフェプロックス」、「クロ」=「クロチアニジン」、「ペル」=「ペルメトリン」、「アセフェ」=「アセフェート」、「アセタ」=「アセタミプリド」、「フェン」=「フェンプロパトリン」、「ミク」=「ミクロブタニル」、「チオ」=「チオファネートメチル」、「メパニ」=「メパニピリム」、「シフルフェ」=「シフルフェナミド」、「トリフ」=「トリフルミゾール」、「ニテン」=「ニテンピラム」、「ブプ」=「ブプロフェジン」、「還」=「還元澱粉糖化物」、「ベンチ」=「ベンチアバリカルブイソプロピル」、「ピリ」=「ピリダリル」、「マン」=「マンデストロビン」、「フル」=「フルアジナム」、「他」=「同成分の他の薬剤」

☆：作物名の左の欄に☆印がついているのは新規もしくは登録内容に変更があった薬剤です。

使用量の単位の読み替え方：「kg/10a」 = 「g/m²」 (例 30~40kg/10a = 30~40g/m²)

使用液量の単位の読み替え方：「L/10a」 = 「ml/m²」 (例 100~300L/10a = 100~300ml/m²)

×：2019年3月末に商品名「兼商モレスタン水和剤」の作物名「かき」の適用病害「うどんこ病」を削除見込み。

型剤	商品名	成分名及び分類
スプレー剤	ベニカXネクストスプレー	還元澱粉糖化物[虫菌:食品成分由来]、クロチアニジン[虫:ネオニコチノイド系]、ピリダリル[虫:UN*]、ペルメトリン[虫:ピレスロイド系]、マンデストロビン[菌:ストロビルリン系]
	ベニカXファインスプレー	クロチアニジン[虫:ネオニコチノイド系]、フェンプロパトリン[虫:ピレスロイド系]、メパニピリム[菌:アニリノピリミジン系]
	ベニカXスプレー	ペルメトリン[虫:ピレスロイド系]、ミクロブタニル[菌:EBI剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカグリーンVスプレー	フェンプロパトリン[虫:ピレスロイド系]、ミクロブタニル[菌:EBI剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカベジフルVスプレー	クロチアニジン[虫:ネオニコチノイド系]、ミクロブタニル[菌:EBI剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカマイルドスプレー	還元澱粉糖化物[虫菌:食品成分由来]
	ベニカワイドケアスプレー	フェンプロパトリン[虫:ピレスロイド系]、ミクロブタニル[菌:EBI剤(ステロール生合成阻害剤)]、肥料[NPK]
	モスピラン・トップジンMスプレー	アセタミプリド[虫:ネオニコチノイド系]、チオファネートメチル[菌:ベンゾイミダゾール系]
	GFモストップジンRスプレー	アセタミプリド[虫:ネオニコチノイド系]、フェンプロパトリン[虫:ピレスロイド系]、チオファネートメチル[菌:ベンゾイミダゾール系]
	ベニカJスプレー	クロチアニジン[虫:ネオニコチノイド系]、フェンプロパトリン[虫:ピレスロイド系]
	ベニカベジフルスプレー	クロチアニジン[虫:ネオニコチノイド系]
	パイベニカVスプレー	ピレトリン[虫:ピレスロイド系]
	マイローズ殺菌スプレー	ミクロブタニル[菌:EBI剤(ステロール生合成阻害剤)]
エアゾル剤	ベニカXファインエアゾール	クロチアニジン[虫:ネオニコチノイド系]、フェンプロパトリン[虫:ピレスロイド系]、メパニピリム[菌:アニリノピリミジン系]
	ベニカDX	ブプロフェジン[虫:昆虫成長制御剤]、ペルメトリン[虫:ピレスロイド系]、ミクロブタニル[菌:EBI剤(ステロール生合成阻害剤)]
	GFオルトランC	アセフェート[虫:有機リン系]、MEP[虫:有機リン系]、トリホリン[菌:EBI剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカケムシエアゾール	クロチアニジン[虫:ネオニコチノイド系]、フェンプロパトリン[虫:ピレスロイド系]
	園芸用キンチョールE	ペルメトリン[虫:ピレスロイド系]
カイガラムシエアゾール	クロチアニジン[虫:ネオニコチノイド系]、フェンプロパトリン[虫:ピレスロイド系]	

*作用機構が不明あるいは不明確な剤

型剤	商品名	成分名及び分類
粒剤	オルトランDX粒剤	アセフェート[虫:有機リン系]、クロチアニジン[虫:ネオニコチノイド系]
	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	アセフェート[虫:有機リン系]
	ベストガード粒剤	ニテンピラム[虫:ネオニコチノイド系]
	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤 3	ダイアジノン[虫:有機リン系]
	三明デナボン粒剤 5	NAC[虫:カーバメート系]
ペレット剤	サンケイデナボン 5%ベイト	NAC[虫:カーバメート系]
	ネキリベイト	ペルメトリン[虫:ピレスロイド系]
	ナメナイト	メタアルデヒド[虫:その他の合成殺虫剤]
乳剤・液剤・水和剤・フロアブル剤(殺虫剤)	ベニカX乳剤	ペルメトリン[虫:ピレスロイド系]、ミクロブタニル[菌:EBI剤(ステロール生合成阻害剤)]
	アーリーセーフ	脂肪酸グリセリド[虫菌:天然物由来]
	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	アセフェート[虫:有機リン系]
	GFオルトラン液剤	アセフェート[虫:有機リン系]
	オルチオン乳剤	アセフェート[虫:有機リン系]、MEP[虫:有機リン系]
	家庭園芸用マラソン乳剤	マラソン[虫:有機リン系]
	家庭園芸用スミチオン乳剤	MEP[虫:有機リン系]
	スミソン乳剤	マラソン[虫:有機リン系]、MEP[虫:有機リン系]
	ベニカR乳剤	フェンプロパトリン[虫:ピレスロイド系]
	ベニカS乳剤	ペルメトリン[虫:ピレスロイド系]
	ベニカ水溶剤	クロチアニジン[虫:ネオニコチノイド系]
	ベニカベジフル乳剤	ペルメトリン[虫:ピレスロイド系]
	ベニカマツケア	クロチアニジン[虫:ネオニコチノイド系]
	STゼンターリ顆粒水和剤	パチルスチューリンゲンシス菌の生芽胞及び産生結晶毒素(BT剤)[虫:天然物由来]
	パロックフロアブル	エトキサゾール[ダニ:オキサゾリン系]
	ダニ太郎	ピフェナゼート[ダニ:ヒドラジン系]
モスピラン液剤	アセタミプリド[虫:ネオニコチノイド系]	
乳剤・液剤・水和剤・フロアブル剤(殺菌剤)	GFベンレート水和剤	ベノミル[菌:ベンゾイミダゾール系]
	サンケイエムダイファー水和剤	マンネブ[菌:有機硫黄殺菌剤]
	STダコニール 1000	TPN[菌:有機塩素系]
	STサブロー乳剤	トリホリン[菌:EBI剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ヤシマストマイ液剤 20	ストレプトマイシン[菌:抗生物質殺菌剤]
	サンボルドー	塩基性塩化銅[菌:銅殺菌剤]
	サンケイオーソサイド水和剤 80	キャプタン[菌:有機塩素系]
	家庭園芸用レンテミン液剤	シイタケ菌糸体抽出物[菌:天然物由来]
	家庭園芸用カリグリーン	炭酸水素カリウム[菌:無機殺菌剤]
	家庭園芸用トップジンMゾル	チオファネートメチル[菌:ベンゾイミダゾール系]
	兼商モレスタン水和剤	キノキサリン系[菌虫:キノキサリン系]
	パンチョTF顆粒水和剤	シフルフェナミド[菌:アミド系]、トリフルミゾール[菌:EBI剤(ステロール生合成阻害剤)]
GFワイドヒッター顆粒水和剤	ベンチアバリカルブイソプロピル[菌:アミノ酸アミドカーバメート系]、TPN[菌:有機塩素系]	
粉剤	石原フロンサイド粉剤	フルアジナム[菌:その他の合成殺菌剤]
ペースト剤	トップジンMペースト	チオファネートメチル[菌:ベンゾイミダゾール系]

●適用作物のグループ化について

- ・農業取締法改正により一部の作物ではグループ化された作物名で登録が認められるようになりました。グループ作物名は下記の一覧表の通りですが、グループ化されていない作物は従来通り、作物名毎の登録になります。
- ・適用作物群に属する作物またはその新品種に該当する薬剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお病虫害防除所または販売店と相談することが望ましいです。
- ・「トマト、ミニトマト（直径3cm以下）」「レタス、非結球レタス」「ピーマン、シシトウ」「ねぎ、わけぎ、あさつき」「だいこん、はつかだいこん」は分離されそれぞれの適用作物として登録されます。ハープは「野菜類」に含まれます。ばらは「花き類・観葉植物」に含まれます。
- ・大グループまたは中グループについては、これら作物群に含まれるものとして作物名欄に標記されている作物以外のもので、これら作物群に含まれる作物も含まれます。（例：多肉植物、サボテンなどは「花き類・観葉植物」に、マツは「樹木類」に含まれます。）

作物のグループ名	含まれる作物名	
野菜類 ハープを含む	<p>【あ】 アーティチョーク、アイSprant、あけび（莖葉）、あさつき、あしたば、アスパラガス、あまちゃ、アマランサス（莖葉）、いたどり（芽）、いちご、いちょう（葉）、うこぎ、うこん、うすばさいしん、うど、えびすぐさ（莖葉）、エンサイ、エンダイブ、おうぎ、おうれん、おかのり、おかひじき、オクラ、おけら、おらんだわれもこう、オリーブ（葉）</p> <p>【か】 かえんさい、かき（葉）、かのこそう、かぶ、かぼちゃ、カモミール、カリフラワー、カレープラント、かわらけつめい、かんしょ（莖葉）、甘草、かんぞう（花）、きく（葉）、ぎぼうし、キャベツ、キャラウェイ（葉）、きゅうり、きゅうり（花）、きゅうり（葉）、ぎょうじゃにんにく、グアバ（葉）、くきちしゃ、茎ブロッコリー、くこ（果実）、くこ（葉）、くさそてつ、クレソン、くわい、げんのしょうこ、こおにたびらこ、コールラビ、こがねばな、小倉はくさい菜、ごぼう、コンフリー</p> <p>【さ】 ザーサイ、さといも（葉柄）、サフラン、さわあざみ、さんしょう（葉）、じおう、しそ（花穂）、しゃくやく（葉用）、しゅんぎく、じゅんさい、しょうが、食用アジアンタム、食用アスター、食用あまどころ、食用アロエ、食用インパチェンス、食用エキザカム、食用カーネーション、食用かえで（葉）食用ぎく、食用金魚草、食用きんせんか、食用桑（葉）、食用月桂樹、食用コスモス、食用さくら（葉）、食用シネリア、食用すいば、食用ストック、食用すべりひゆ、食用西洋たんぽぽ、食用せんにちこう、食用トレニア、食用ナスタチウム、食用なでしこ、食用パンジー、食用プリムラ、食用ベチュニア、食用べにばな（花）、しょくようほおずき、食用ほおのき（葉）、食用ミニバラ、食用やぐるまぎく、食用ゆり、食用ラベンダー、食用ルドベキア、すいか、すいぜんじな、ズッキーニ、ズッキーニ（花）、西洋ごぼう、セネガ、セルリアック、せんきゆう、せんぶり、ぜんまい</p> <p>【た】 だいおう、だいこん、たけのこ、たまねぎ、タラゴン、たらのき、チコリ、チコリ（根株）、チャイブ、ちょうぎ、つるな、つるむらさき、つわぶき、とうがらし（葉）、とうき、とうすけぼうふう、どくだみ、とちゅう（葉）、トマト、とりかぶと（葉用）、トレビス</p> <p>【な】 なす、なずな、なんてん（葉）、にがうり、にら、にら（花莖）、にんじん、にんにく、にんにく（花莖）、ねぎ、のびる</p> <p>【は】 はくさい、はこべ、葉ごぼう、葉しょうが、はすいも（葉柄）、葉たまねぎ、畑わさび、畑わさび（根莖）、畑わさび（葉）、はつかだいこん、花オクラ、パニラ、葉にんにく、ははこぐさ、はぶそう（莖葉）、はまぼうふう（葉）、ピーマン、ひきおこし、非結球メキャベツ、びわ（葉）、ふき、ふき（ふきのとう）、ふだんそう、フローレンスフェネル、ブロッコリー、プンタレッラ、ほうきぎ、ほうれんそう、ほそばわだん、ぼたんぼうふう、ポリジ</p> <p>【ま】 マーシュ、まくわうり、まこもたけ、マジヨラム、みしまさいこ、みずいも（葉柄）、ミニトマト、みょうが（莖葉）、みょうが（花穂）、紫うこん、メキャベツ、メロン、もみじがさ、もりあざみ、モロヘイヤ</p> <p>【や】 薬用にんじん、ヤーコン（莖葉）、やなぎたで、やまのいも（むかご）、ヤングコーン、ゆきのした、よぶすまそう、よめな、よもぎ</p> <p>【ら】 らっきょう、ルバーブ、レタス、レモングラス、レモンパーペナ、れんこん</p> <p>【わ】 わけぎ、わさび、わさび（根莖）、わさびだいこん、わらび</p>	
	うり類（漬物用）	赤毛ウリ、食用ひょうたん、食用へちま、しろうり、漬物用すいか、漬物用まくわうり、漬物用メロン、とうがん、はやとうり、ゆうがお
	とうがらし類	甘長とうがらし、かぐらなんばん、きだちとうがらし、ししとう、とうがらし、ハパネロ、ピカンテ
	なばな類	あさまこな、あすっこ、アレッタ、おおさきな、太田かぶ、オータムポエム、大月菜、大野菜、かいらん、かきな、勝山水菜、くきたちな、こうさいたい、こまつな（なばな栽培）、さいしん、三景雪菜、四川児菜、たべたい菜、チーマデラーパ、チンゲンサイ（なばな栽培）、摘菜花、つぼみな、なばな、のらぼうな、博多蕾菜、はくさい（なばな栽培）、はたけな（なばな栽培）、はなっこりー、みずかけな、めいけな
	非結球あぶらな科葉菜類	あざみな、あじみな、海野（莖葉）、大高菜、大山そだち、カーポロネロ、かほくな、からしな、木曾菜、ケール、こまつな、さがみグリーン、さぬきな、さんとうさい、四川搾菜（莖葉）、しろな、仙山芭蕉菜、仙山雪菜、千宝菜1号、千宝菜2号、タアサイ、たいさい、体中菜、たかな、食べて菜、チンゲンサイ、てごろ菜、長崎はくさい、なかじまな、のぞわな、博多白菜、パクチョイ、はたけな、ひこしまはるな、ピタミン菜、姫路若菜、ひろしまな、べんり菜、みずな、みぶな、餅菜、山形みどりな、やまとまな、優愛菜、ルッコラ、わさびな
	非結球レタス	かきちしゃ、サラダ菜、立ちちしゃ、美味タス、リーフレタス
	豆類（未成熟）	えだまめ、さやいんげん、さやえんどう、実えんどう、未成熟ささげ、未成熟しかくまめ、未成熟そらまめ、未成熟なたまめ、未成熟ふじまめ
	しそ科葉菜類	えごま（葉）、オレガノ、しそ、セージ、タイム、バジル、はつか、レモンバーム、ローズマリー
	せり科葉菜類	きんさい、コリアンダー（葉）、せり、セルリー、チャービル、ディル（葉）、とうき（葉）、にんじん（葉）、パセリ、フェネル（葉）、みつば

作物のグループ名		含まれる作物名	
い	も 類	アメリカホドイモ、かんしょ、きくいも、こんにやく、さといも、はすいも（塊茎）、ばれいしょ、みずいも、ヤーコン、やまのいも	
豆	類（種実）	あずき、いんげんまめ、えんどうまめ、ささげ、そらまめ、だいず、なたまめ、ふじまめ、べにばないんげん、らっかせい	
	いね科細粒雑穀類	あわ、きび、ひえ	
	とうもろこし	とうもろこし（子実）、未成熟とうもろこし	
	雑穀類	アマランサス（種子）、キノア、食用ソルガム、そば、はとむぎ	
	米	稲	
麦	類	えんばく、大麦、小麦、ライ麦	
きのこ	類	えのきたけ、エリンギ、しいたけ、なめこ、ひらたけ、ぶなしめじ、まいたけ、マッシュルーム	
飼料作物	牧草	いね科牧草、まめ科牧草	
		飼料用えんばく、飼料用さとうきび、飼料用とうもろこし、ソルガム	
果樹類	かんきつ	天草、アンコール、伊予柑、大紅みかん、オレンジ、カーブチー、かぼす、カラ、河内晩柑、清見、きんかん、グレープフルーツ、サガマンダリン、サマーフレッシュ、シークワーサー、じゃばら、不知火、すだち、せとか、セミノール、タロガヨ、たんかん、長門ユズキチ、なつみかん、ネーブル、はっさく、はるか、はるみ、はれひめ、日向夏、ぶんたん、平兵衛酢、ぼんかん、マーコット、みかん、ゆず、ライム、レモン	
	仁果類	かりん、なし、びわ、マルメロ、りんご	
	核果類	もも類	もも、ネクタリン
		小粒核果類	あんず、うめ、すもも
	核果類	おうとう	
	ベリー類	アロニア、シーベリー、食用桑（果実）、すぐり、ハスカップ、ふさすぐり、ブラックベリー、ブルーベリー、ボイセンベリー、やまもも、ラズベリー	
	ベリー類等の小粒果実類	ぶどう	
		<p>【あ】アーモンド、あけび（果実）、アセロラ、アテモヤ、アボカド、いちじく、いちよう（種子）、オリーブ</p> <p>【か】かき、カニステル、がまずみ、キウイフルーツ、グアバ（果実）、くり、くるみ、ゴレンシ</p> <p>【さ】ざくろ、サボジラ、さるなし、さんしょう（果実）、ジャボチカバ、食用つばき（種子）、ストロベリーグアバ</p> <p>【た】チェリモヤ</p> <p>【な】なつめ</p> <p>【は】パイナップル、パッションフルーツ、バナナ、パパイヤ、はまなす（果実）、パンレイシ、ピタヤ、ピタンガフェイスヨア、ペカン、ペピーノ、ポポー、ホワイトサボテ</p> <p>【ま】マンゴー、ミラクルフルーツ、むべ</p> <p>【ら】リュウガン、レイシ、レンブ</p>	

花き類・観葉植物
(ばらを含む)

【あ】 アイスランドポピー、アイビーゼラニウム、アイリス、アガパンサス、アゲラタム、あさがお、あざみ、アジアンタム、アジュガ、アスター、アスチルベ、アッツザクラ、アナナス、アネモネ、あま、アマゾンリリー、アマドコロ、アメリカンブルー、アリウム、アルストロメリア、アロエ、アンズリウム、インパチェンス、うつぼかずら、エキザカム、エレムルス、おかめざき、オドントグロッサム、おみなえし、おもと、オンシジウム

【か】 カーネーション、ガーベラ、ガザニア、かすみそう、カトレア、カラー、カラジウム、カランコエ、カルセオラリア、カンガルーポー、観賞用アスパラガス、観賞用なす、観賞用もうそうちく、カンパニュラ、ききょう、きく、金魚草、きんせんか、グラジオラス、クリサンセマム、クリスマスローズ、クルクマ、クレマチス、グロキシニア、クロッカス、グロリオサ、けいとう、げっとう、ゴールデンクラッカー、コスモス、こちょうらん、ゴデチア、コリウス、コレオプシス

【さ】 さくらそう、サボナリア、サルビア、さわぎきょう、サンセベリア、サンダーソニア、シーマニア、シクラメン、シネリリア、しばぎくら、しゃくやく、しゅうめいぎく、宿根アスター、宿根かすみそう、宿根スターチス、しらん、シンビジウム、すいせん、スイトピー、すずらん、スターチス、ストック、ストレプトカーパス、ストレリチア、すなごけ、スパティフィラム、スピードリオン、すみれ、ゼラニウム、セントポーリア、せんにちこう、ソリダゴ、ソリダスター

【た】 だいもんじそう、たであい、たにわたり、ダリア、チューベローズ、チューリップ、つる日々草、ディサ、ディフェンバキア、ディモルホセカ、デージー、デルフィニウム、デンドロビウム、デンマークカクタス、とりかぶと、トルコギキョウ、トレニア

【な】 ナスタチウム、なでしこ、ニーレンベルギア、ニゲラ、日々草、ネモフィラ、ノラナ

【は】 バーベナ、はげいとう、バコパ、はなしょうぶ、はなとりかぶと、花はず、はなびしろう、はぼたん、ばら、パンジー、パンダ、ひおうぎ、ヒポエステス、ひまわり、ひめのぼたん、ひめひまわり、百日草、ヒヤシンス、フィカス・プミラ、斑入りアマドコロ、フィロデンドロン、ブータンリマツリ、ブプレウラム、ブライダルベール、ブラキカム、フリージア、プリムラ、ブルーサルビア、ブルースター、ブルーデージー、ブルーレースフラワー、フロックス、ブロウリア、ベゴニア、ペチュニア、ヘデラ、べにばな、ベビーローズ、ペラルゴニウム、ヘリクリサム、ヘルコニア、ペロニカ、ほうせんか、ほおずき、ポーチュラカ、ぼたん、ポトス、ホワイトレースフラワー

【ま】 マーガレット、まつばぼたん、マトリカリア、マリーゴールド、ミムラス、みやこわすれ、ミルトニア、ムスカリ、モンステラ

【や】 やぐるまぎく、ゆうぜんぎく、ユーフォルビア・フルゲンス、ゆり、ユリオプスデージー

【ら】 ラークスパー、ライスフラワー、ラナンキュラス、ラバテラ、ラベンダー、リアトリス、リシマキア、リムナンテス、りんどう、ルドベキア、ルピナス、レザーファン、レッドジンジャー、れんげ、ローレンティア、ロケア、ロベリア

【わ】 わすれなぐさ、わた、われもこう

作物のグループ名		含まれる作物名
樹木類	か し 類	あかがし、あらかし、うばめがし、うらじろがし、しらかし
	し い 類	すだじい、つぶらじい
	つつじ類	アザレア、おおむらさき、くるめつつじ、さつき、しゃくなげ
	つばき類	さざんか、とうつばき、やぶつばき、ゆきつばき
	な ら 類	あべまき、かしわ、くぬぎ、こなら、みずなら
	びやくしん類	かいづかいぶぎ、はいびやくしん
	ま つ 類	あかまつ、くろまつ、ごようまつ、だいおうしょう
	ヤ シ 類	アレカヤシ、かんのんちく、ケンチャヤシ、シュロ、シュロチク、テーブルヤシ、ナツメヤシ、フェニックス・ロベレニー
		<p>【あ】 あおき、アカシア、あじさい、アッサムニオイザクラ、アフランドラ、アベリア、アラレア、いちい、いちよう、いぬつげ、いぬまき、うめもどき、うるし、えぞまつ、エリカ、おうごんくじゃくひば</p> <p>【か】 かえで、かくれみの、ガジュマル、かなめもち、かぼのき、からまつ、カロライナジャスミン、きり、きづた、きんぼうじゆ、くちなし、クロサンドラ、クロトン、げつきつ、げっけいじゆ、けやき、こうぞ、こうやまき、ゴールドクレスト、こでまり、コトネアスター、ゴムノキ、コルディリネ、コンロンカ</p> <p>【さ】 さかき、さくら、さるすべり、さんごじゆ、さんごみずき、さんざし、さんしゆゆ、さんたんか、シェフレラ、しきみ、ジャカラнда、ジャスマナム・ポリアンサ、しゃりんばい、じんちょうげ、すぎ、せいよういわなんてん、せいようばくちのき、せんりょう、そてつ</p> <p>【た】 ちょうせんまき、つげ、デイゴ、デュランタ、どうだんつつじ、とっくりらん、とちのき、とどまつ、とべら、ドラセナ</p> <p>【な】 ななかまど、なんてん、にしきぎ、にれ、のうぜんかずら、のぼたん</p> <p>【は】 ハイビスカス、パキラ、はなみずき、ひいらぎなんてん、ひいらぎもくせい、ひさかき、ひのき、ビブナム、ヒペリカム、ヒマラヤス、ふう、フーゲンビア、ぶな、ふつきそう、ブバルディア、プラタナス、ベンジャミン、ポインセチア、ホクシャ、ほけ、ポプラ、ポリシャス、ポロニア</p> <p>【ま】 まさき、まてばしい、まんさく、マンデビラ、みずき、みつまた、もくせい、もくれん、もちのき、もっこく</p> <p>【や】 やなぎ、やぶさんざし、ユーカリ、ゆきやなぎ、ユッカ、ゆりのき</p> <p>【ら】 ランタナ、ルリマツリ、れんぎょう</p>
芝	西 洋 芝	西洋芝（オーチャードグラス）、西洋芝（ケンタッキーブルーグラス）、西洋芝（ティフトン）、西洋芝（パーミューダグラス）、西洋芝（フェスク）、西洋芝（ブルーグラス）、西洋芝（ペレニアルライグラス）、西洋芝（ペントグラス）、西洋芝（ライグラス）
	日 本 芝	日本芝（こうらいしば）、日本芝（ひめこうらいしば）、日本芝（のしば）
<p>【グループ化に含まれない作物】</p> <p>えごま（種子）、えびすぐさ（種子）、キャラウエイ（果実）、からしな（種子）、ごま、コリアンダー（果実）、さとうきび、しそ（種子）、食用亜麻、食用おおばこ（種子）、食用べにばな（種子）、食用綿実、茶、ディル（種子）、てんさい、なたね、はぶそう（種子）、ひし、ひまわり（種子）、フェネル（種子）、べばかぼちゃ（種子）、ホップ、いぐさ、しちとうい、センチピードグラス、たばこ、桑</p>		

目次

■グループ登録

- 花き類・観葉植物.....7
- 樹木類.....9
- 果樹類.....9
- 小粒核果類.....10
- 野菜類.....10
- いも類.....10
- うり類.....10
- しそ科葉菜類.....10
- 非結球あぶらな科葉菜類 11
- 非結球レタス.....11
- 豆類(種実).....11
- 豆類(未成熟).....11

■ア

- アイリス.....12
- あかまつ.....12
- あけび(果実).....12
- あさつき.....12
- あしたば.....12
- あずき.....12
- アスター.....13
- アスパラガス.....13
- アテモヤ.....13
- 甘長とうがらし.....13
- アリウム.....13
- アロニア.....13
- あわ.....13
- あんず.....13
- アンズリウム.....13
- いちご.....13
- いちじく.....14
- いぬつげ.....15
- いぬまき.....15
- 稲.....15
- いんげんまめ.....15
- うど.....15
- うめ.....15
- えごま(種子).....16
- えだまめ.....16
- エンサイ.....16
- エンダイブ.....16
- えんどうまめ.....16
- オクラ.....16
- オリーブ.....17
- オリーブ(葉).....17
- オンシジウム.....17

■カ

- カーネーション.....17
- ガーベラ.....17
- かえで.....17
- かき.....18
- カトレア.....18
- かなめもち.....19
- かぶ.....19

- かぼちゃ.....19
- からしな(種子).....19
- カリフラワー.....20
- かりん.....20
- かんきつ.....20
- かんきつ(苗木).....21
- キウイフルーツ.....22
- ききょう.....22
- きく.....22
- きく(葉).....23
- キャベツ.....23
- きゅうり.....25
- きり.....27
- きんせんか.....27
- 茎ブロッコリー.....28
- くちなし.....28
- グラジオラス.....28
- くり.....28
- クロトン.....28
- くろまつ.....28
- 桑.....28
- くわい.....28
- げきつ.....28
- コスモス.....28
- こでまり.....28
- ごぼう.....28
- ごま.....29
- こまつな.....29
- 小麦.....29
- こんにやく.....29

■サ

- さかき.....29
- さくら.....29
- さくらんぼ(おうとう).....29
- さつまいも(かんしょ).....29
- さといも.....30
- さといも(葉柄).....30
- さやいんげん.....30
- さやえんどう.....30
- さるすべり.....30
- さるなし.....31
- サルビア.....31
- さんごじゆ.....31
- さんしょう(果実).....31
- さんしょう(葉).....31
- しいたけ.....31
- しきみ.....31
- シクラメン.....31
- ししとう.....31
- しそ.....31
- しそ(花穂).....31
- シネリリア.....31
- 芝.....32
- じゃがいも(ばれいしょ).....32

- しゃくやく.....33
- しゃくやく(薬用).....33
- しゃりんばい.....33
- 宿根アスター.....33
- 宿根かすみそう.....33
- 宿根スターチス.....33
- しゅんぎく.....33
- しょうが.....34
- 食用亜麻.....34
- 食用ぎく.....34
- 食用さくら.....34
- 食用へちま.....34
- 食用ほおずき.....34
- 食用ミニバラ.....34
- 食用ゆり.....34
- 飼料作物.....34
- しろり.....34
- しろな.....34
- シンビジウム.....34
- すいか.....34
- すいぜんじな.....35
- スイトピー.....35
- スターチス.....36
- ズッキーニ.....36
- ストック.....36
- すもも.....36
- セネガ.....36
- ゼラニウム.....36
- セルリー.....36
- せんきゅう.....36
- せんにちこう.....36
- せんりょう.....36
- そば.....36
- そらまめ.....36
- 未成熟そらまめ.....36
- ソリダゴ.....37

■タ

- だいおうしょう.....37
- だいこん.....37
- だいず.....37
- たであい.....38
- たばこ.....38
- たまねぎ.....38
- たらのき.....39
- 茶.....39
- チューリップ.....40
- 漬物用すいか.....40
- つつじ類.....40
- つばき類.....41
- つるむらさき.....41
- デイゴ.....42
- てんさい.....42
- とうがらし類.....42

- とうがん.....42
- とうき.....42
- とうもろこし.....42
- 未成熟とうもろこし.....42
- トマト.....42
- トルコギキョウ.....45
- トレビス.....45

■ナ

- なし.....45
- なす.....46
- なたね.....48
- なつみかん.....48
- なつめ.....48
- なばな.....48
- なばな類.....48
- にがうり.....49
- にしきぎ.....49
- にら.....49
- にら(花茎).....49
- にんじん.....49
- にんにく.....49
- ねぎ.....49
- ネクタリン.....51
- のざわな.....51

■ハ

- パイナップル.....51
- パイナップル(苗木).....51
- はくさい.....51
- 葉ごぼう.....52
- 葉しょうが.....52
- はすいも(葉柄).....52
- ハスカップ.....52
- パセリ.....53
- 葉たまねぎ.....53
- はっか.....53
- はつかだいこん.....53
- パッションフルーツ.....53
- はなっこりー.....53
- はなみずき.....53
- パパイヤ.....53
- はぼたん.....53
- はまなす(果実).....53
- ばら.....53
- パンジー.....56
- ピーマン.....56
- ひいらぎもくせい.....57
- ひえ.....57
- ピタヤ.....57
- ひまわり.....57
- びやくし.....57
- ひろしまな.....57
- びわ.....57
- びわ(葉).....58
- 斑入りアマドコロ.....58
- ふき.....58

- ふじまめ.....58
- ぶどう.....58
- ぶな(伐倒木).....59
- プラタナス.....59
- プリムラ.....59
- ブルーベリー.....59
- ブロッコリー.....59
- ペゴニア.....60
- ペチュニア.....60
- ポインセチア.....60
- ほうれんそう.....60
- ぼけ.....61
- ぼたん.....61
- ホップ.....61

■マ

- まくわうり.....61
- まさき.....61
- マリーゴールド.....61
- マルメロ.....61
- マンゴー.....61
- 実えんどう.....61
- みかん.....62
- みしまさいこ.....62
- みずかけな.....62
- みずな.....62
- みつば.....62
- ミニトマト.....62
- みぶな.....64
- みやこわすれ.....64
- みょうが(花穂).....64
- みょうが(茎葉).....64
- 麦類.....65
- メキャベツ.....65
- メロン.....65
- もも.....66
- もりあざみ.....67
- モロヘイヤ.....67

■ヤ

- やなぎ.....67
- やまのいも.....67
- やまのいも(むかご).....67
- ゆうがお.....67
- ゆきやなぎ.....67
- ゆり.....67

■ラ

- らっかせい.....67
- らっきょう.....68
- リアトリス.....68
- リーフレタス.....68
- りんご.....68
- りんご(苗木).....69
- りんどう.....69
- レタス.....69

■ワ

- わけぎ.....70

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	花き類・観葉植物	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布 (100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用スミチオン乳剤		-	6回		
		アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	発生初期	5回		
			家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍		6回		
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回		散布
	花き類・観葉植物 (きく、宿根スターチス、カーネーション、アリウムを除く)		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡		5回	株元散布	
☆	花き類・観葉植物 (ばら、きくを除く)	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	発生初期	4回	散布 (100～300ml/㎡)	
		アブラムシ類						
	花き類・観葉植物 (ばらを除く)	アザミウマ類	ベニカXファインスプレー	原液		4回/クワ4回/フェン6回/ムハニ5回	散布	
	花き類・観葉植物 (きく、ばら、ペチュニアを除く)		GFモストップジンRスプレー			5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回		
	花き類・観葉植物		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		-	6回	散布 (100～300ml/㎡)
			スミソン乳剤	1000倍				
			パイベニカVスプレー	原液	発生初期	-	5回	散布 (100～300ml/㎡)
			ベニカマイルドスプレー					
			家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍		6回		
	ベニカR乳剤	100倍	-	6回				
	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還-/クワ4回/ヒリ4回/ヘル6回/マン4回		散布		
	ベニカベジフルスプレー			-				
	花き類・観葉植物 (ばらを除く)		ベニカガード粒剤	1～2g/株	発生初期	4回	生育期株元散布	
	花き類・観葉植物 (きく、きんせんかを除く)		ベニカガード粒剤	3～5g/培土L	定植前	1回/ニテン4回	培土混和	
	花き類・観葉植物 (きく、ばら、プリムラ、シンビジウムを除く)		モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	散布	
	花き類・観葉植物 (きく、宿根スターチス、カーネーション、アリウムを除く)		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡				株元散布
	花き類・観葉植物(きくを除く)		ベニカベジフルVスプレー	原液		4回/クワ4回/ミク5回	散布	
	花き類・観葉植物 (はぼたんを除く)		ベニカベジフル乳剤	300～600倍		6回	散布 (100～300ml/㎡)	
	花き類・観葉植物 (ばら、カーネーション、マリーゴールド、はぼたんを除く)		ベニカワイドケアスプレー	原液		5回/フェン6回/ミク5回	散布	
	花き類・観葉植物(ばら、きく、ガーベラ、カトレアを除く)		ベニカJスプレー	-	4回/クワ4回/フェン6回			
	花き類・観葉植物 (ばら、きく、サルビアを除く)		ベニカXスプレー	-	-			
	花き類・観葉植物(ばら、きく、はぼたん、マリーゴールド、カーネーションを除く)		ベニカグリーンVスプレー	原液	5回/フェン6回/ミク5回			
	花き類・観葉植物 (ばら、きくを除く)		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	発生初期	4回		散布 (100～300ml/㎡)
	花き類・観葉植物 (ばら、ペゴニアを除く)		ベニカXファインエアゾール	-	-	4回/クワ4回/フェン6回/ムハニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
	花き類・観葉植物 (ばらを除く)		ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/アセタ5回/クワ4回	散布	
	花き類・観葉植物 (ペゴニア、はぼたん、ガーベラを除く)		オルトランDX粒剤	1g/株 (40g/㎡まで)			生育期株元処理	
	花き類・観葉植物	カイガラムシ類	カイガラムシエアゾール	-	-	4回/クワ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)	
		カタツムリ類	ナメナイト	1～3kg/10a			株元散布	
	花き類・観葉植物 (はぼたんを除く)	カメムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	発生初期	6回	散布 (100～300ml/㎡)	
	花き類・観葉植物	コナジラミ類	ベニカマイルドスプレー	原液		-	散布	
	花き類・観葉植物 (ばらを除く)		ベニカXファインスプレー			4回/クワ4回/フェン6回/ムハニ5回		
	花き類・観葉植物	ナメクジ類	ナメナイト	1～3kg/10a	-	6回	株元散布	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期			

	作物名	病虫害名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
	花き類・観葉植物(ばらを除く)	ハスモンヨトウ	ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/ク04回/フェン6回/メハニ5回	散布		
	花き類・観葉植物(きく、ばら、ペチュニアを除く)	ハダニ類	GFモストップジンRスプレー			5回/アセ95回/フェン6回/チオ5回			
	花き類・観葉植物		アーリーセーフ	600倍	-	-	散布 (150~500L/10a)		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	6回	散布 (100~300ml/m ²)			
			パロックフロアブル		1回	散布 (100~300L/10a)			
	花き類・観葉植物(ばらを除く)		ベニカマイルドスプレー	原液	-	4回/ク04回/フェン6回/メハニ5回	散布		
		ベニカXファインスプレー							
	花き類・観葉植物	バッタ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (100~300ml/m ²)		
	花き類・観葉植物(はばたんを除く)	ハマキムシ類	ベニカS乳剤	200倍	発生初期	4回/ク04回/フェン6回/メハニ5回	散布		
	花き類・観葉植物(ばらを除く)		ベニカベジフル乳剤	300倍					
		ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー	原液					
	花き類・観葉植物	ヨトウムシ類	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍				5回	散布 (100~300ml/m ²)
	花き類・観葉植物(きく、宿根スターチス、カーネーション、アリウム除く)		家庭園芸用GFオルトラン粒剤	6g/m ²				株元散布	
	花き類・観葉植物(はばたんを除く)		ベニカS乳剤	200倍	6回	散布 (100~300ml/m ²)			
			ベニカベジフル乳剤	300倍					
	花き類・観葉植物	うどんこ病	アーリーセーフ	600倍	-	散布 (150~500L/10a)			
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	2回/シフルフェ5回/トリフ5回	散布 (100~300L/10a)			
	花き類・観葉植物(ばらを除く)	うどんこ病	ベニカマイルドスプレー	原液	発病初期	-	散布		
☆			ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還-ク04回/ヒリ4回/ベル6回/マン4回			
	花き類・観葉植物(カーネーションを除く)	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000~3000倍	10回	散布 (100~300L/10a)			
	花き類・観葉植物(きくを除く)		家庭園芸用カリグリーン	800倍	-	散布 (150~500ml/m ²)			
☆			ベニカベジフルVスプレー	原液	4回/ク04回/ミク5回	散布			
	ベニカワイドケアスプレー		5回/フェン6回/ミク5回						
	花き類・観葉植物(ばら、カーネーション、マリーゴールド、はばたんを除く)		ベニカXスプレー		-		-		
	花き類・観葉植物(ばら、きく、はばたん、マリーゴールド、カーネーションを除く)	ベニカグリーンVスプレー	原液	-	5回/フェン6回/ミク5回				
	花き類・観葉植物(ばら、きく、チューリップ、ゆり、りんどうを除く)	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	6回	散布 (100~300L/10a)			
			ベニカXファインスプレー	原液	4回/ク04回/フェン6回/メハニ5回	散布			
			マイローズ殺菌スプレー		-				
	花き類・観葉植物(ばら、りんどう、せんいちこう、コスモス、ひまわり、シネリア、スイトビー、みやこわすれ、アンスリウム、斑入りアマダコを除く)	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	-	8回	散布 (100~300L/10a)		
	立枯病								
	花き類・観葉植物(ばらを除く)	灰色かび病	ベニカXファインスプレー	原液	発病初期	4回/ク04回/フェン6回/メハニ5回	散布		
☆	花き類・観葉植物(ばら、きく、チューリップ、ゆり、りんどうを除く)	斑点病	STダコニール1000	1000倍	-	6回	散布 (100~300L/10a)		
	花き類・観葉植物(ばら、りんどう、せんいちこう、コスモス、ひまわり、シネリア、スイトビー、みやこわすれ、アンスリウム、斑入りアマダコを除く)	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	-	8回			
	花き類・観葉植物	ピシウム・リククニア菌による病害(苗立枯病等)		種子重量の0.2~0.4%	は種前	1回/8回	種子粉衣		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	樹木類(つつじ類、つばき類、さくらを除く)	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布 (200~700ml/㎡)
	樹木類		家庭園芸用スミチオン乳剤		-	6回	
	樹木類(くちなしを除く)	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	600~1200倍	発生初期	5回/クワ6回/フェン6回/マニ5回	散布
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさきを除く)		ベニカXファインスプレー	原液			
	樹木類	アメリカシロヒトリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	500~1000倍	-	6回	散布 (200~700ml/㎡)
			カイガラムシエアゾール	-	-	4回/クワ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさきを除く)	カイガラムシ類	ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	5回/クワ6回/フェン6回/マニ5回	散布
	樹木類(つつじ類を除く)		オルチオン乳剤	200倍		5回/アセ5回/MEP6回	散布 (200~700ml/㎡)
	樹木類(まさき、ほけを除く)		ベニカDX	-	-	6回/フブ6回/ベル6回/ミク6回	数回断続噴射 (30cm離す)
	樹木類	ゲンバイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (200~700ml/㎡)
					STゼンターリ顆粒水和剤	-	
			パイベニカVスプレー	原液	-	6回	散布
			ベニカS乳剤	400~800倍	発生初期	-	散布 (200~700ml/㎡)
			ベニカマツケア	250倍	-	4回	-
			園芸用キンチョールE	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)
	樹木類(くちなしを除く)		ベニカベジフル乳剤	600~1200倍	発生初期	6回	散布 (200~700ml/㎡)
	樹木類(つつじ類、さるすべりを除く)	ケムシ類	ベニカXファインエアゾール	-	-	4回/クワ4回/フェン6回/マニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)
	樹木類(つつじ類、つばき類、さるすべり、かなめもちを除く)		ベニカJスプレー	-	-	6回	散布
☆	樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさき、クロトン、さるすべり、いぬまきを除く)		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還-/クワ6回/ヒリ6回/ベル6回/マン6回	
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさきを除く)		ベニカXファインスプレー	-		5回/クワ6回/フェン6回/マニ5回	
	樹木類(つつじ類を除く)		オルチオン乳剤	200~400倍	-	5回/アセ5回/MEP6回	散布 (200~700ml/㎡)
	樹木類(まさき、つつじ類、くちなし、さんごじゅ、さるすべりを除く)			ベニカケムシエアゾール	-	-	4回/クワ4回/フェン6回
	樹木類(まさき、ほけを除く)		ベニカDX	-	-	6回/フブ6回/ベル6回/ミク6回	
	樹木類	シャクトリムシ類	ベニカS乳剤	400~800倍	発生初期	6回	散布 (200~700ml/㎡)
	樹木類(くちなしを除く)		ベニカベジフル乳剤	600~1200倍		1回	散布 (200~700L/10a)
	樹木類	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	-	6回	散布 (200~700ml/㎡)
			フラーパラゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	
	樹木類(こでまり、ポインセチア、やなぎを除く)	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000倍	発病初期	10回	散布 (100~700L/10a)
☆	樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさき、クロトン、さるすべり、いぬまきを除く)		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還-/クワ6回/ヒリ6回/ベル6回/マン6回	散布
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさきを除く)		ベニカXファインスプレー		発病初期	5回/クワ6回/フェン6回/マニ5回	
	樹木類	切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	-	剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	1回/他5回	塗布
		ごま色斑点病	GFベンレート水和剤	2000倍	発病初期		散布 (200~700L/10a)
		炭疽病					
		輪紋葉枯病					
	果樹類	アブラムシ類	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日まで	-	散布
		ハダニ類					
		ハマキムシ類	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	散布 (200~700ml/㎡)	
		うどんこ病	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日まで		散布

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
果樹類(小粒核果類、もも、りんご、なし、かき、マルメロ、かりん、いちじく、かんきつ、おうとう、びわ、キウイフルーツ、ぶどう、くり、オリーブを除く)	切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回	塗布	
小粒核果類	黒星病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800~1000倍	収穫21日前	3回	散布 (200~700L/10a)	
	すす斑病		800倍				
	ハダニ類	ダニ太郎	1000~1500倍				
野菜類(はくさいを除く)	アオムシ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000~2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	3回/すもも6回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布3回)、他6回(塗布3回、散布3回)	散布 (100~300ml/m ²)	
野菜類(なす、トマト、 ミニトマト、しゅんぎくを除く)	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日まで		散布 (150~500L/10a)	
野菜類		ベニカマイルドスプレー	原液			散布	
野菜類(はくさいを除く)	オオタバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで		散布 (100~300ml/m ²)	
	コナガ		1000~2000倍				
野菜類(なす、トマト、 ミニトマト、しゅんぎくを除く)	コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日まで		散布 (150~500L/10a)	
		ベニカマイルドスプレー	原液				散布
野菜類(はくさいを除く)	シロイチモジヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで		散布 (100~300ml/m ²)	
	ハスモンヨトウ						
野菜類(なす、トマト、 ミニトマト、しゅんぎくを除く)	ハダニ類	アーリーセーフ	300~600倍	収穫前日まで		散布 (150~500L/10a)	
		ベニカマイルドスプレー	原液		散布		
野菜類(はくさいを除く)	ヨトウムシ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000~2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	散布 (100~300ml/m ²)		
野菜類	うどんこ病	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日まで	散布		
野菜類 (トマト、ミニトマトを除く)		家庭園芸用カリグリーン	800~1000倍		散布 (100~300ml/m ²)		
野菜類(なす、トマト、 ミニトマト、しゅんぎくを除く)		アーリーセーフ	300~600倍		散布 (150~500L/10a)		
野菜類 (トマト、ミニトマトを除く)	さび病	家庭園芸用カリグリーン	800倍	収穫前日まで	散布 (100~300ml/m ²)		
	灰色かび病						
野菜類	ビシウム・リゾニア菌 による病害 (苗立枯病等)	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2~0.4%	は種前	1回	種子粉衣	
		GFベンレート水和剤	乾燥種子重 0.16%			粉衣	
いも類	アブラムシ類	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日まで	-	散布 (100~300ml/m ²)	
	コナジラミ類						
	ハダニ類						
	ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	散布		
	うどんこ病	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日まで	散布 (100~300ml/m ²)		
うり類(漬物用)	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000~3000倍	定植時	3回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベストガード粒剤	1~2g/株				1回
うり科野菜類	ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布 (100~300ml/m ²)	
うり類(漬物用)	ウリハムシ	家庭園芸用マラソン乳剤		2000~3000倍			収穫前日まで
	ハダニ類						
	うどんこ病	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルエ2回/トリフ5回	散布 (100~300L/10a)	
うり類(漬物用、ゆうがおを除く)		STダコニール1000	1000倍	定植前~ 収穫45日前	4回	灌注 (150~300ml/株)	
うり類(漬物用)	炭疽病	GFベンレート水和剤					2回/他3回
うり類(漬物用、ゆうがおを除く)	つる枯病	STダコニール1000					1000倍
	べと病						
しそ科葉菜類(えごま(葉)を除く)	ハダニ類	ダニ太郎	1500倍	収穫3日前	1回		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
非結球あぶらな科葉菜類 (こまつな、チンゲンサイを除く)	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布 (100～300ml/m ²)
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布
非結球あぶらな科葉菜類 (ミズナ、チンゲンサイを除く)	炭疽病	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫21日前	1回/他2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布 (100～300L/10a)
	白斑病					
非結球あぶらな科葉菜類 (ただし、ケル、こまつな、みずな、みぶな、のざわなを除く)	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和
非結球レタス	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布 (100～300ml/m ²)
	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	2回/ク3回(育苗期株元処理1回、散布2回)	
		ベニカベジフルスプレー	原液			
	オオタバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布 (100～300ml/m ²)
	ナモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	2回/ク3回(育苗期株元処理1回、散布2回)	
	ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	3回	
	すそ枯病	石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種又は定植前	1回/2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和
	ビッグベイン病					
豆類(種実)	アブラムシ類	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日まで	-	散布 (100～300ml/m ²)
★豆類(種実、ただし、だいず、あずき、いんげんまめ、らっかせいを除く)		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	
★豆類(種実、但し、えんどうまめ、そらまめ、だいずを除く)		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	
豆類(種実)	ケラ	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6～8g/m ²	は種時	1回/他[だいず6回(種子粉衣1回、粒剤5回 (生育期処理4回))、 あずき4回(種子粉衣1回、 は種時処理1回、生育期処理3回)、 いんげんまめ3回(種子粉衣1回、粒剤2回)、 らっかせい1回、記載以外豆類(種実)4回 (種子粉衣1回)]	土壌混和
	コガネムシ類(幼虫)					
	コナジラミ類	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日まで	-	散布
★豆類(種実、但し、えんどうまめ、そらまめ、だいずを除く)	シロイテモジマダラ メイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布 (100～300ml/m ²)
★	ダイズサヤタマバエ					
豆類(種実)	タネバエ	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6～8g/m ²	は種時	1回/他[だいず6回(種子粉衣1回、粒剤5回 (生育期処理4回))、 あずき4回(種子粉衣1回、 は種時処理1回、生育期処理3回)、 いんげんまめ3回(種子粉衣1回、粒剤2回)、 らっかせい1回、記載以外豆類(種実)4回 (種子粉衣1回)]	土壌混和
	ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布 (100～300ml/m ²)
	ハダニ類	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日まで	-	散布
★豆類(種実、但し、えんどうまめ、そらまめ、だいずを除く)	マメシクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布 (100～300ml/m ²)
★	マメヒメサヤムシガ					
豆類(種実)	うどんこ病	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日まで	-	散布
豆類(種実、但し、だいず、いんげんまめ、えんどうまめ、らっかせいを除く)	菌核病	GFベンレート水和剤	1000～2000倍	収穫14日前	4回/他5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布 (100～300L/10a)
豆類(種実)	ビショム・リツ'外ニア菌 による病害 (苗立枯病等)	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回	種子粉衣
	フザリウム菌 による病害	GFベンレート水和剤	乾燥種子重 0.16%			粉衣
豆類(未成熟)	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布 (100～300ml/m ²)
豆類(未成熟、但し、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	アズキノメイガ	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前		
	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
豆類(未成熟、ただし、えだまめを除く)	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布
豆類(未成熟、但し、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前	4回	
豆類(未成熟、但し、未成熟そらまめを除く)		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前		
豆類(未成熟)	インゲンテントウ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)
豆類(未成熟、但し、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	ウラナミシジミ	ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前		
		ベニカベジフル乳剤	450倍			
豆類(未成熟)	カメムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫7日前	4回	
豆類(未成熟、但し、未成熟そらまめを除く)		家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫21日前		
豆類(未成熟)	コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	
豆類(未成熟、但し、未成熟そらまめを除く)	シロイチモジマダラメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	
	ダイズサヤタマバエ					
豆類(未成熟)	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	3回	株元散布
	ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前		
豆類(未成熟、但し、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	ハモグリバエ類		ベニカベジフル乳剤		1000倍	収穫14日前
		ベニカベジフル乳剤		450倍		
豆類(未成熟)	マメシクイガ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫7日前	4回	
豆類(未成熟、但し、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)		ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前		
豆類(未成熟、但し、未成熟そらまめを除く)	マメヒメサヤムシガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	3回	
豆類(未成熟、但し、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	ヨトウムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前	3回	
		ベニカベジフル乳剤	450倍			
豆類(未成熟、但し、えだまめ、さやいんげん、さやえんどうを除く)	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫30日前	3回/他6回 (種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	散布 (100~300L/10a)
	立枯病		1000倍	発芽14日前	2回/他6回 (種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	灌注(3L/m ²)
アイリス	青かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400倍	植付前	8回	球根浸漬(30分間)
あかまつ	マツノマダラカミキリ成虫	ベニカマツケア	60倍	成虫の発生直前から発生初期	4回	散布(3L/本) 樹高10m
あけび(果実)	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫7日前	1回	散布 (200~700L/10a)
あさつき	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他2回	土壌混和
	タネバエ					
	ネギアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	4回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫14日前	4回/他4回/他3回	散布
		ベニカベジフルスプレー		収穫3日前	4回	
	ネギハモグリバエ	ベストガード粒剤	6kg/10a	定植時	1回	植溝処理土壌混和
ベニカ水溶剤		2000~4000倍	収穫3日前	4回	散布 (100~300ml/m ²)	
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期		株元散布
☆ あしたば	黒枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前		散布 (100~300L/10a)
あずき	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)
	アズキノメイガ	ベニカベジフル乳剤	300倍			
	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍			
		ベニカベジフル乳剤	450倍			
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍			
	マメホソクテゾウムシ		4000倍			
☆	コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法			
あずき	ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布 (100～300ml/㎡)			
		パロックフロアブル			2回	散布 (100～300L/10a)			
		ベニカR乳剤	100倍		3回				
	ハモグリバエ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍						
	フキノメイガ	ベニカS乳剤	200倍						
	マメシクイガ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		-		6回		
アスター	ウリハムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤							
アスパラガス	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回		散布 (100～300ml/㎡)		
		ベニカベジフル乳剤	300倍						
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍						
		ベニカベジフル乳剤	450倍						
	ジュウシホシクビナガハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍						
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍						
	ネギアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍						
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡					株元散布	
	ヨトウムシ	ベニカS乳剤	200倍			前日			散布 (100～300ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300倍			収穫前日まで		3回/ベンチ3回/TPN4回	
	疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1500倍					4回	散布 (100～400L/10a)
		STダコニール1000	1000倍					4回/他5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布 (100～300L/10a)
	褐斑病							4回	散布 (100～400L/10a)
	株腐病	GFベンレート水和剤	2000倍						
茎枯病									
	STダコニール1000	1000倍							
斑点病									
アテモヤ	ハダニ類	ダニ太郎		収穫7日前	1回		散布 (200～700L/10a)		
甘長とうがらし	炭疽病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日まで	3回/他4回(種子粉衣1回、は種後3回)		散布 (100～300L/10a)		
アリウム	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	発生初期	5回		株元散布		
	アブラムシ類								
	ネギコガ		6g/㎡						
	ヨトウムシ類								
アロニア	シンクイムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前	2回	散布 (200～700ml/㎡)			
あわ	アワノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、穫前日まで	-	散布 (100～300ml/㎡)			
あんず	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫3日前	3回	散布 (200～700ml/㎡)			
	黒星病	GFベンレート水和剤	3000倍	収穫7日前	1回	散布 (200～700L/10a)			
	すす斑病								
アンズリウム	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍				-	8回	散布 (100～300L/10a)
	立枯病								
	苗立枯病								
	根腐病								
いちご	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前	5回	散布 (100～300ml/㎡)			
		パイベニカVスプレー	原液	収穫前日まで		散布			
		ベストガード粒剤	1g/株	定植時	1回/他4回(定植時土壌混和1回、散布3回)	植穴処理 土壌混和			
		ベニカR乳剤	100～200倍	前日	3回	散布 (100～300ml/㎡)			
		ベニカグリーンVスプレー	原液	収穫前日まで	5回	散布			
		ベニカベジフル乳剤	450倍			散布 (100～300ml/㎡)			
		ベニカワイドケアスプレー	原液			3回	散布		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
いちご	ナメクジ類	ナメナイト	3kg/10a	収穫前日まで	2回/他6回(株元散布は2回以内)	株元散布	
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	5回		
	ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前		収穫前日まで	散布 (100~300ml/m ²)
		ダニ太郎	1000倍	収穫前日まで	2回		散布 (100~300L/10a)
		パロックフロアブル	2000倍		1回		散布 (100~350L/10a)
		ベニカR乳剤	100~200倍		3回		散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカグリーンVスプレー	原液				
		ベニカワイドケアスプレー					
	ミカンキイロアザミウマ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前	5回	散布 (100~300ml/m ²)	
	萎黄病	GFベンレート水和剤	500倍	仮植前	1回/他9回 (種子粉衣1回、苗根部浸漬1回、育苗期の 灌注3回、本圃定植後灌注1回、散布3回)	苗根部浸漬 (1~3時間)	
				育苗期	3回/他9回 (種子粉衣1回、苗根部浸漬1回、育苗期の 灌注3回、本圃定植後灌注1回、散布3回)	灌注 (50~100ml/株)	
				本圃定植後 但し、収穫30日前	1回/他9回 (種子粉衣1回、苗根部浸漬1回、育苗期の 灌注3回、本圃定植後灌注1回、散布3回)	灌注 (100ml/株)	
	うどんこ病	STサブロール乳剤	2000倍	収穫前日まで	5回	散布 (100~300L/10a)	
		兼商モレスタン水和剤	3000~4000倍		2回		
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフル7回/トリフ5回		
		ベニカグリーンVスプレー	原液			3回	散布
		ベニカワイドケアスプレー					
	炭疽病	GFベンレート水和剤	500倍	仮植前	1回/他9回 (種子粉衣1回、苗根部浸漬1回、育苗期の灌 注3回、本圃定植後灌注1回、散布3回)	苗根部浸漬 (10~30分間)	
				育苗期		灌注 (50~100ml/株)	
本圃定植後 但し、収穫30日前				灌注 (100ml/株)			
灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布 (100~300L/10a)		
芽枯病							
いちご(露地栽培)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	2000倍	収穫21日前	2回	散布 (100~300ml/m ²)	
いちじく	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回	散布 (200~700ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫前日まで	2回		
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	2000倍	収穫45日前	1回		
	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫前日まで	2回		
	イチジクヒトリモドキ	ベニカS乳剤					
	カミキリムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回		散布
		ベニカベジフルスプレー	原液				
	クワカミキリ	園芸用キンチョールE	-		2回	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。	
	ハダニ類	アーリーセーフ	600倍	収穫前日まで	-	散布 (200~700L/10a)	
		ダニ太郎	1000倍		1回		
		パロックフロアブル	2000倍				
疫病	STダコニール1000	2000倍		2回			
黒かび病							
黒葉枯病							
さび病							

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
いちじく	株枯病	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫30日前	5回	株元灌注 (1~10L/樹)
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/他14回(塗布3回、灌注6回、散布5回)	塗布
いぬつげ	枝枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	発病初期	6回	散布 (200~700L/10a)
☆ いぬまき	アブラムシ類	モスピラン液剤	500倍	発生初期	5回/他5回(樹幹注入1回)	散布
	ケムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液		6回/還-/クロ6回/ヒリ6回/ベル6回/マン6回	
	うどんこ病					
稲	イネシנגアレ センチュウ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	は種前	1回/他3回(種もみ処理1回、 育苗箱散布1回、本田2回)	6~72時間浸漬
	ウンカ類	ベストガード粒剤	3~4kg/10a	収穫14日前	4回	散布
	ツマグロヨコバイ		4kg/10a			
	カメムシ類					
稲(箱育苗)	苗立枯病 (リゾーパス菌)	STダコニール1000	500~1000倍 1000~2000倍	は種時~緑化期 但し、は種14日後まで	2回	灌注 (500ml/育苗箱5L) 灌注 (1L/育苗箱5L)
いんげんまめ	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)
	アブラムシ類		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		
	インゲンマメゾウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前		
		ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日まで		
	コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前		
	ハダニ類		1000倍			
	ハモグリバエ					
	マメシクイガ					
	角斑病	GFベンレート水和剤	1000~1500倍	4回/他5回(種子粉衣1回、は種後4回)		
	菌核病		1000~2000倍			
	炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600~1200倍	収穫30日前		
☆ うど	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	根株養成期 収穫150日前	4回	散布 (100~300ml/m ²)
	ウドノメイガ					
	センノカミキリ					
	ヒメシロコブゾウムシ					
	ヨトウムシ					
	菌核病	GFベンレート水和剤	500倍	種株冷蔵保存前	1回	浸漬(30分)
黒斑病	STダコニール1000	1000倍	根株養成期 (収穫200日前)	3回	散布 (100~300L/10a)	
うめ	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回	散布 (200~700ml/m ²)
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回	
		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫3日前		
		ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日まで	2回	
		モスピラン液剤	500倍		3回	
	アメリカシロヒトリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布 (200~700ml/m ²)
	カイガラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回	
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回	
	ケムシ類					
	ケシキスイ類					

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
うめ	ハマキムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回	散布 (200~700ml/m ²)		
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回			
	黒星病	GFベンレート水和剤	3000倍	収穫7日前	1回	散布 (200~700L/10a)		
	すす斑病							
えごま(種子)	ベニフキノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布 (100~300ml/m ²)		
えだまめ	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)		
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布		
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍			収穫21日前	散布 (100~300ml/m ²)	
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前		散布		
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布		
	ハスモンヨトウ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前		散布 (100~300ml/m ²)		
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ²			生育期株元散布		
	フタスジヒメハムシ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前		散布 (100~300ml/m ²)		
	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫30日前		3回/他6回 (種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	散布 (100~300L/10a)	
	紫斑病			1000倍		発芽14日前	2回/他6回 (種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	灌注(3L/m ²)
立枯病								
エンサイ	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期 但し、収穫14日前まで	2回	株元散布		
エンダイブ				定植時 但し、収穫21日前まで				
えんどうまめ	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)		
	アブラムシ類						家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍
	ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで			-	
	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤		1000倍			収穫30日前	4回
	コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前			3回	
	シロイチモジマダラ メイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前			4回	
	ダイズサヤタマバエ							
	ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前			3回	
	ハモグリバエ							
	マメシンクイガ							1000倍
	マメヒメサヤムシガ							
	褐紋病	GFベンレート水和剤	1000~2000倍	収穫14日前			4回/他5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布 (100~300L/10a)
	菌核病							
オクラ	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300ml/m ²)		
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布		
		ベニカベジフル乳剤	300倍			散布 (100~300ml/m ²)		
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍				1回	
	カメムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫前日まで	株元散布			
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	は種時~生育初期				
	ハスモンヨトウ	ベニカS乳剤	200倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300ml/m ²)		
		ベニカベジフル乳剤	300倍					
	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫開始7日前	散布 (100~300L/10a)			
	ミドリヨコバイ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫開始7日前	1回	散布 (100~300ml/m ²)		
	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300L/10a)		
	葉すす病	STダコニール1000	1000倍		5回			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
★ ★	オリーブ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	2回	散布 (200～700ml/㎡)	
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	50倍	収穫21日前	3回	樹幹散布 (0.3～3L/樹)	
		カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日まで	2回	散布 (200～700ml/㎡)
		マエアカスカシノメイガ		2000～4000倍			
切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/他5回(塗布3回、散布2回)	塗布		
★	オリーブ(葉)	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫120日前	2回	散布	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	50倍		3回	樹幹散布 (0.3～3L/樹)	
		マエアカスカシノメイガ	ベニカ水溶剤		4000倍	2回	散布
		切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後	3回	塗布
オンシジウム	カイガラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布 (100～300ml/㎡)	
アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	株元散布				
	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (100～300ml/㎡)	
ベニカグリーンVスプレー		ベニカワイドケアスプレー	原液	発生初期	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤						3～6g/㎡
クロウリハムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (100～300ml/㎡)		
コナガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回	株元散布		
	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡					
ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	-	-	散布 (100～300ml/㎡)		
ハダニ類	兼商モレスタン水和剤		10回	開花前	1回	散布 (100～300L/10a)	
	ダニ太郎		-				
	ベニカグリーンVスプレー		原液	発生初期	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
ベニカワイドケアスプレー							
ヨトウムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡	-	5回	株元散布		
うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000～3000倍	発病初期	10回	散布 (100～300L/10a)		
	ベニカグリーンVスプレー	原液	-	5回/フェン6回/ミク5回	散布		
	ベニカワイドケアスプレー		発病初期				
斑点病	STダコニール1000	1000倍	-	6回	散布 (100～300L/10a)		
さび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	-	-	散布		
炭疽病							
灰色かび病							
べと病							
ガーベラ	アブラムシ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセ7±5回/クロ6回	生育期株元処理	
		ベニカJスプレー	原液			-	散布
		ベニカベジフルスプレー		6回			
	コナジラミ類	ベニカJスプレー	発生初期	4回/アセ7±5回/クロ6回	生育期株元処理		
ハモグリバエ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	-	-	-	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
かき	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布 (200～700ml/m ²)	
	アメリカシロヒトリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫45日前	3回/他3回(樹幹処理は2回)		
	イラガ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫30日前	4回		
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫45日前	3回/他3回(樹幹処理は2回)		
	オオワタコナ カイガラムシ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫30日前	4回		
	カキクダアザミウマ	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回		
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫45日前	2回		
	カキノヒメヨコバイ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回		散布 (200～700ml/m ²)
		ベニカS乳剤	200～300倍		5回		
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回		
		ベニカベジフルスプレー	原液		散布		
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回		
		モスピラン液剤	500倍		収穫前日まで	3回	
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍		収穫45日前	2回	
	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	3回/他3回(樹幹処理は2回)				
	カキノヘタムシガ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布 (200～700ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回		
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		3回/他3回(樹幹処理は2回)		
	カキホソガ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布 (200～700ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回		
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		3回/他3回(樹幹処理は2回)		
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布 (200～700ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回		
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		3回/他3回(樹幹処理は2回)		
	コナカイガラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布 (200～700ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回		
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍		2回		
	チャノキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布 (200～700ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回		
	ハダニ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布 (200～700ml/m ²)	
ダニ太郎		1000～1500倍	1回				
ハマキムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫30日前	4回	散布 (200～700ml/m ²)		
フジコナカイガラムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫45日前	2回			
	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		3回/他3回(樹幹処理は2回)			
うどんこ病	STサブロール乳剤		収穫14日前	4回	散布 (200～700L/10a)		
	兼商モレスタン水和剤※	1500倍	収穫30日前	3回			
	ベニカベジフルVスプレー	原液	収穫7日前	3回/ク03回/ミ5回	散布		
	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで	6回	散布 (200～700L/10a)		
切り口の枯込防止	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時	3回/他10回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布6回)	塗布		
切り口及び傷口の ゆ合促進			剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後				
すす点病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで	6回	散布 (200～700L/10a)		
	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫7日前	5回			
炭疽病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで	6回	散布 (200～700L/10a)		
	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	収穫45日前	2回			
	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫7日前	5回			
落葉病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで	6回	散布 (200～700L/10a)		
	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	収穫45日前	2回			
	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫7日前	5回			
カトレア	アブラムシ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布	
		ベニカベジフルスプレー		-			

※ 2019年3月末に商品名「兼商モレスタン水和剤」の作物名「かき」の適用病害「うどんこ病」を削除見込み。

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
カリフラワー	アオムシ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫3日前	5回	散布 (100~300ml/m ²)
			2000倍			
	アザミウマ類	ベストガード粒剤	セル成型育苗トレイ1箱/ペーパーポット1冊(30x60cm、使用土壌約1.5~4L) 当り50g	育苗期後半	5回(育苗期の散布1回、定植時の土壌混和1回、水溶剤の散布3回)	散布
	アブラムシ類	ベストガード粒剤	セル成型育苗トレイ1箱/ペーパーポット1冊(30x60cm、使用土壌約1.5~4L) 当り50g	育苗期後半	5回(育苗期の散布1回、定植時の土壌混和1回、水溶剤の散布3回)	散布
				1g/株		
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍	収穫3日前	5回	散布 (100~300ml/m ²)
	ケラ	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²	収穫30日前	2回/他2回(粒剤生育期処理1回)	土壌混和
	コガネムシ類(幼虫)					
	コナガ	ベニカS乳剤	200倍	収穫3日前	5回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
	ネキリムシ類	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²	収穫30日前	2回/他2回(粒剤生育期処理1回)	土壌混和
		ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	5回	株元散布
	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15~20kg/10a	は種又は定植前	1回	作条土壌混和
			30~40kg/10a			全面土壌混和
	べと病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前(出蕾前)	3回/他3回	散布 (100~300L/10a)
菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	3回/他4回(種子粉衣1回、は種後3回)		
かりん	白かび斑点病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布 (200~700L/10a)
	黒点病					
	ごま色斑点病					
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/他9回(塗布3回、散布6回)	塗布
かんきつ	アカマルカイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回/ク06回(樹幹散布3回、散布3回)	散布 (200~700ml/m ²)
	アゲハ類					
	アザミウマ類					
	アブラムシ類	ベニカベジフルスプレー	原液			散布
		ベニカベジフル乳剤	300~600倍	収穫14日前	6回	散布 (200~700ml/m ²)
		モスピラン液剤	500倍		3回	散布 (200~700L/10a)
	カネタタキ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回/ク06回(樹幹散布3回、散布3回)	
			2000~4000倍			
	カメムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫14日前	6回	
	ケシクスイ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回/ク06回(樹幹散布3回、散布3回)	散布 (200~700ml/m ²)
	コアオハナムグリ (成虫)					
	コナカイガラムシ類					
	コナジラミ類					
	ゴマダラカミキリ	園芸用キンチョールE	-	20倍	収穫150日前	樹幹散布 (100ml/樹)

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
かんきつ	チャノキイロ アザミウマ	ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫14日前	6回	散布 (200～700ml/m ²)	
	ツノロウムシ ナシマル カイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回/ク06回(樹幹散布3回、散布3回)		
	ミカンキジラミ		アーリーセーフ		600倍	-	散布 (200～700L/10a)
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/ク06回(樹幹散布3回、散布3回)	散布 (200～700ml/m ²)	
	ミカンサビダニ	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫7日前	1回	散布	
	ミカンバエ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回/ク06回(樹幹散布3回、散布3回)	散布 (200～700ml/m ²)	
	ミカンハダニ	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫7日前	1回	散布	
	ミカンハモグリガ	ベニカS乳剤	200～400倍	収穫14日前	6回	散布 (200～700ml/m ²)	
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回/ク06回(樹幹散布3回、散布3回)	樹幹散布 (100ml/樹)	
			20倍	収穫150日前		散布	
		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫前日まで		散布 (200～700ml/m ²)	
	ベニカベジフル乳剤	300～600倍	300～600倍	収穫14日前	6回	散布 (200～700ml/m ²)	
	かいよう病	サンボルドー	800倍	-	-	散布	
	切り口の枯込防止	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時	3回/他8回 (塗布3回、散布・空散・ヘリ散計5回)	塗布	
	切り口及び傷口の ゆ合促進			剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後			
	そうか病	サンボルドー	300～600倍	-	-	散布	
幹腐病	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時	3回/他8回 (塗布3回、散布・空散・ヘリ散計5回)	塗布		
かんきつ(みかんを除く)	チャノホコリダニ	兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫30日前	1回	散布	
	ハダニ類						
	ミカンサビダニ	パロックフロアブル	2000倍	収穫14日前	2回	散布 (200～700L/10a)	
	ミカンハダニ		2000～3000倍				
	黒点病	サンケイ エムダイファー水和剤	600～800倍	収穫90日前	2回	散布	
	小黒点病						
	貯蔵病害(黒斑病)	GFベンレート水和剤	4000～6000倍	収穫前日まで	5回/他8回(塗布3回、散布5回)	散布 (200～700L/10a)	
	貯蔵病害(軸腐病)	家庭園芸用トップジンMゾル	2000倍				
	貯蔵病害(青かび病)	GFベンレート水和剤	4000～6000倍				2回
		家庭園芸用トップジンMゾル	2000倍				5回/他8回(塗布3回、散布5回)
	貯蔵病害(炭疽病)	GFベンレート水和剤	4000～6000倍				2回
	貯蔵病害(緑かび病)	家庭園芸用トップジンMゾル	2000倍				5回/他8回(塗布3回、散布5回)
かんきつ(夏みかんを除く)	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	5回	散布 (200～700ml/m ²)	
	カイガラムシ類						
	ハダニ類						
	ハマキムシ類						
かんきつ(苗木)	アゲハ類	ベニカ水溶剤	20倍	春芽・夏芽又は 秋芽の発生前	3回	樹幹散布 (10～100L/樹)	
	アブラムシ類						
	ゴマダラカミキリ						
	ミカンハモグリガ						

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
☆ キウイフルーツ	アオバハゴロモ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回	散布 (200~700ml/m ²)	
	カメムシ類		2000~4000倍				
		ベニカベジフルスプレー	原液	散布			
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	キイロマイコガ	ベニカS乳剤	200~300倍	収穫7日前	5回	散布 (200~700ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍				
	キウイヒメヨコバイ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回	散布 (200~700L/10a)	
	果実軟腐病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	5回		
		STダコニール1000	500~1000倍	収穫60日前	7回		
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/他8回(塗布3回、散布5回)	塗布	
すす斑病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	5回	散布 (200~700L/10a)		
	STダコニール1000	500倍	収穫60日前	7回			
ききょう	ヨトウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (100~300ml/m ²)	
きく	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	4000倍	発生初期	4回	生育期株元灌注 (1L/m ²)	
			2000~4000倍				
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ²		5回	散布 (100~300ml/m ²)	
	アブラムシ類	GFオルトランC	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)	
		GFオルトラン液剤	250~500倍	発生初期	5回	散布 (100~300ml/m ²)	
		GFモストップジンRスプレー	原液		5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布	
		オルチオン乳剤	200~400倍		5回/アセ5回/MEP6回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベストガード粒剤	1~2g/株	4回	生育期株元散布		
		ベニカDX	-	-	5回/ブ ⁶ 6回/ハ ⁶ 6回/ミ ⁵ 5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
		ベニカJスプレー	原液	発生初期	4回/ク ⁴ 4回/フェン6回	散布	
		ベニカXスプレー	-	-	-		
		ベニカX乳剤	500倍	-	5回/ハ ⁶ 6回/ミ ⁵ 5回		
		ベニカグリーンVスプレー	原液	-	5回/フェン6回/ミ ⁵ 5回		
		ベニカ水溶剤	4000倍	発生初期	4回	4回/ク ⁴ 4回/ミ ⁵ 5回	生育期株元灌注 (1L/m ²)
			2000~4000倍				散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカベジフルVスプレー	原液	5回	散布		
		モスピラン液剤	500倍	5回/他5回	散布 (100~300L/10a)		
		園芸用キンチョールE	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)	
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ²	発生初期	5回	株元散布	
	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (100~300ml/m ²)		
	オオタバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	発生初期	5回			
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	4回	6回	散布 (100~300ml/m ²)	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍				
	ナミハダニ	ダニ太郎	1000倍	開花前	1回	散布 (100~300L/10a)	
	ナモグリバエ	ベニカ水溶剤	4000倍	4回	4回	生育期株元灌注 (1L/m ²)	
	ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/m ²	発生初期	5回	株元散布	
	ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	-	-	散布 (100~300ml/m ²)	
	ハダニ類	GFモストップジンRスプレー	原液	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
きく	ハモグリバエ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	4回/クワ4回/フェン6回	散布	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		4回	散布 (100~300ml/㎡)	
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡		5回	株元散布	
	フラーパラゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (100~300ml/㎡)	
	マメハモグリバエ	ベストガード粒剤	2g/株	発生初期	4回	生育期株元散布	
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍		5回	散布 (100~300ml/㎡)	
	ミナミキイロ アザミウマ	ベストガード粒剤	2g/株	発生初期	4回	生育期株元散布	
		モスピラン・トップジンM スプレー	原液		5回	散布	
	ヨトウムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	-	6回	散布 (100~300ml/㎡)	
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡		5回	株元散布	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		6回	散布 (100~300ml/㎡)	
	うどんこ病	ベニカXスプレー	-	-	-	散布	
		ベニカグリーンVスプレー	原液		5回/フェン6回/ミク5回		
		家庭園芸用カリグリーン	800倍		発生初期	-	散布 (150~500L/10a)
		STダコニール1000	1000倍		-	6回	散布 (100~300L/10a)
	褐斑病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	発生初期	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布	
		GFモストップジンRスプレー	原液		-	6回	散布 (100~300L/10a)
		STダコニール1000	1000倍		-	5回	散布
		家庭園芸用トップジンMゾル モスピラン・トップジンM スプレー	原液		発生初期	-	散布
	黒斑病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	-	6回	散布 (100~300L/10a)	
		STダコニール1000	1000倍		5回		
		家庭園芸用トップジンMゾル モスピラン・トップジンM スプレー	原液		発生初期	-	散布
		さび病	サンケイ エムダイファー水和剤		400~650倍	-	-
	白さび病	GFベンレート水和剤	1000倍	-	6回	散布 (100~300L/10a)	
		STサブロール乳剤	1000~1500倍		5回		
		STダコニール1000	1000倍		6回		
		ベニカDX	-		5回/アブ6回/ベル6回/ミク5回	回数断続噴射 (30cm離す)	
		ベニカXスプレー	-		-	散布	
		ベニカX乳剤	500倍		5回/ベル6回/ミク5回		
		ベニカグリーンVスプレー	原液		5回/フェン6回/ミク5回		
ベニカベジフルVスプレー		原液	4回/クワ4回/ミク5回				
家庭園芸用カリグリーン		800倍	発生初期		-	散布 (150~500L/10a)	
炭疽病	サンケイ エムダイファー水和剤	400~650倍	-	-	散布		
灰色かび病							
べと病							
斑点病	STダコニール1000	1000倍	-	6回	散布 (100~300L/10a)		
きく(葉)	ハダニ類	パロックフロアブル	2000倍	収穫前日まで	2回	散布 (100~300ml/㎡)	
キャベツ	アオムシ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫7日前	5回	散布	
		パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前			
		ベニカS乳剤	200倍	収穫3日前	2回/クワ3回(定植時1回、定植後散布2回)	散布 (100~300ml/㎡)	
		ベニカ水溶剤	2000倍	収穫7日前			
		ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前			2回/還-/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後の散布2回)/ピリ2回/ベル5回/マン3回

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
キャベツ	アオムシ	ベニカベジフルスプレー	原液	収穫3日前	2回/クワ3回(定植時1回、定植後散布2回)	散布 (100~300ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300倍		5回	
		モスピラン液剤	250倍	収穫7日前	5回/他6回 (粒剤株元散布・土壌混和1回、散布5回)	散布 (100~300L/10a)
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~2000倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回 (定植時処理1回、定植後散布1回)	散布 (100~300ml/㎡)
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/㎡ (1~2g/株)	定植時		植穴処理
	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日まで	5回	散布 (100~300ml/㎡)
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡ (1株当り2g)	定植時		1回/アセフェ2回 (定植時処理1回、定植後散布1回)
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	2回/他3回 (定植時までの処理1回、定植後の散布2回)	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前		散布 (100~300ml/㎡)
	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日まで	5回	散布 (100~300ml/㎡)
		パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	2回/クワ3回(定植時1回、定植後散布2回)	散布 (100~300ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300倍		5回	
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~2000倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回 (定植時処理1回、定植後散布1回)	植穴処理
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/㎡ (1~2g/株)	定植時		6g/㎡
	オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還-/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後の散布2回)/ヒリ2回/ヘル5回/マン3回	
	カタツムリ類	ナメナイト	1~3kg/10a	収穫14日前	2回/他6回(散布、株元散布は合計3回 (株元散布は2回))	株元散布
	カブラハバチ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日まで	5回	散布 (100~300ml/㎡)
	ケラ	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~9g/㎡	収穫30日前	2回	土壌混和
	コオロギ	サンケイデナボン5%ベイト	3~4kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布
	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~9g/㎡	収穫30日前	2回	土壌混和
	コナガ	パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
		ベニカXネクストスプレー			2回/還-/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後の散布2回)/ヒリ2回/ヘル5回/マン3回	
		ベニカS乳剤	200倍	収穫3日前	5回	散布 (100~300ml/㎡)
		ベニカ水溶剤	2000倍		2回/クワ3回(定植時1回、定植後散布2回)	
		ベニカベジフルスプレー	原液		5回	散布
		ベニカベジフル乳剤	300倍			散布 (100~300ml/㎡)
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~2000倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回 (定植時処理1回、定植後散布1回)	植穴処理
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/㎡ (1~2g/株)	定植時		
	タマナギンウワバ	ベニカS乳剤	200倍	収穫3日前	5回	散布 (100~300ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~1500倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回 (定植時処理1回、定植後散布1回)	
	ダンゴムシ	サンケイデナボン5%ベイト	3~4kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布
	ナメクジ類	ナメナイト	1~3kg/10a	2回/他6回(散布、株元散布は合計3回 (株元散布は2回))		
	ネキリムシ類	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~9g/㎡	収穫30日前	2回	土壌混和
		サンケイデナボン5%ベイト	3~6kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布
		ネキリベイト	3g/㎡	生育初期	5回	
	ハスモンヨトウ	サンケイデナボン5%ベイト	3~6kg/10a	収穫14日前	3回	散布 (100~300ml/㎡)
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~1500倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回 (定植時処理1回、定植後散布1回)	
		ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還-/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後の散布2回)/ヒリ2回/ヘル5回/マン3回	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
キャベツ	ヨトウムシ	ベニカS乳剤	200倍	収穫3日前	5回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~1500倍	収穫30日前	1回/アセ7±2回 (定植時処理1回、定植後散布1回)	植穴処理
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時		
	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	6回/他7回(種子粉衣1回、は種後6回)	散布 (100~300L/10a)
		石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	は種又は定植前	2回(苗床1回、本圃1回)/他3回(苗床1回、本圃土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和
		ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還-/ク03回(定植時までの処理1回、定植後の散布2回)/ヒリ2回/ベル5回/マン3回	散布
	苗立枯病 (リゾクニア菌)	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	は種又は定植前	2回(苗床1回、本圃1回)/他3回(苗床1回、本圃土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和
	根こぶ病		15~20kg/10a			作条土壌混和
			30~40kg/10a			全面土壌混和
	根朽病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	6回/他7回(種子粉衣1回、は種後6回)	散布 (100~300L/10a)
		STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	2回/他3回(は種・定植前混和1回、散布・エアゾル剤2回)	散布 (100~300ml/m ²)
	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	2回/ベンチ2回/TPN3回(は種・定植前土壌混和1回、散布・エアゾル剤噴射は合計2回)			散布 (100~300L/10a)	
	STダコニール1000	2回/他3回(は種・定植前混和1回、散布・エアゾル剤2回)			散布 (100~300L/10a)	
	べと病	サンボルドー	300~600倍	-	-	散布
アザミウマ類		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理
きゅうり	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日まで	5回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベストガード粒剤	5g/培土L	は種時	1回/他4回 (定植時処理1回、水溶剤散布3回)	育苗培土混和
			1~2g/株	定植時		植穴処理 土壌混和
	アブラムシ類	GFモストップジンRスプレー	原液	収穫前日まで	3回/アセ5回(粒剤定植時までの処理1回、2%粒剤定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤株元散布3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回	散布 (100~300ml/m ²)
		パイベニカVスプレー	原液		5回	散布
		ベストガード粒剤	1~2g/株	定植時	1回/他4回 (定植時処理1回、水溶剤散布3回)	植穴処理 土壌混和
			1g/株	育苗期		株元処理
			5g/培土L	鉢上げ時		育苗培土混和
	アブラムシ類	ベニカR乳剤	100~200倍	収穫前日まで	5回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカXネクストスプレー	原液		2回/還-/ク04回(育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後の株元散布3回)/ヒリ2回/ベル3回/マン3回	散布
		ベニカXファインスプレー			3回/ク04回(育苗期株元処理・植時土壌混和計1回、散布・植後株元散布計3回)/フェン5回/マン4回	散布
		ベニカグリーンVスプレー			5回	散布
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/ク04回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカベジフルVスプレー	原液		3回/ク04回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)/ミク5回	散布
		ベニカベジフルスプレー			3回/ク04回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍		3回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカワイドケアスプレー	原液		5回	散布
モスピラン・トップジンMスプレー		3回/アセ5回(粒剤定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)			散布	
モスピラン液剤		500倍			3回/他5回(粒剤定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後の株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布計3回)	散布 (100~300L/10a)
家庭園芸用 GFオルトラン粒剤		3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時		1回	植溝散布・植穴処理
家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日まで	5回	散布 (100~300ml/m ²)		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
きゅうり	ウリハムシ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカベジフルスプレー	原液		3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍		3回	散布 (100~300ml/m ²)
	ウリハムシ幼虫	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他2回	土壌混和
	オンシツコナジラミ	バイベニカVスプレー	原液	収穫前日まで	5回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカR乳剤	100~200倍			
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍			
		家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)		定植時	1回
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100~300ml/m ²)
	ケラ コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他2回	土壌混和
	コナジラミ類	オルトランDX粒剤	2g/株	定植時	1回/アセフェ1回/クワ4回 (育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	植穴処理 土壌混和
		兼商モレスタン水和剤	2000倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300L/10a)
		ベストガード粒剤	1g/株	育苗期	1回/他4回 (定植時処理1回、水溶剤散布3回)	株元処理 植穴処理 土壌混和 育苗培土混和
			1~2g/株	定植時		
			5g/培土L	は種時		
		ベニカXファインスプレー	原液	収穫前日まで	3回/クワ4回(育苗期株元処理・植時土壌混和計1回、散布・植後株元散布計3回)/フェン5回/マニ4回	散布
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100~300ml/m ²)
	ベニカベジフルスプレー	原液	3回/アセフェ5回(粒剤定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		散布	
	モスピラン・トップジンMスプレー					
	タネバエ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他2回	土壌混和
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	3回	株元散布
	ハダニ類	GFモストップジンRスプレー	原液	収穫前日まで	3回/アセフェ5回(粒剤定植時までの処理1回、2%粒剤定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤株元散布3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回	散布 (100~300ml/m ²)
		ダニ太郎	1000倍		1回	散布 (100~300L/10a)
		パロックフロアブル	2000倍		散布 (100~350L/10a)	
		ベニカR乳剤	100~200倍		5回	散布 (100~300ml/m ²)
	ミナミキイロアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100~300ml/m ²)	
	うどんこ病	GFモストップジンRスプレー	原液	収穫前日まで	3回/アセフェ5回(粒剤定植時までの処理1回、2%粒剤定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤株元散布3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
		GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍		3回/ベンチ3回/TPN10回(土壌灌注2回/散布・くん煙・エアゾル剤計8回)	散布 (100~300ml/m ²)
		STサブロール乳剤	1000~2000倍		5回	散布 (100~300L/10a)
STダコニール1000		1000倍	8回/他10回 (灌注2回、散布・くん煙・エアゾル計8回)			
兼商モレスタン水和剤		2000~4000倍	3回		常温煙霧	
		20g/100m ² (50m ² ×2m)				
パンチョTF顆粒水和剤		2000倍	2回/シフルエ2回/トリ75回		散布 (100~300L/10a)	
ベニカXネクストスプレー	原液	2回/還-/クワ4回(育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後の株元散布3回)/ヒリ2回/ベル3回/マ3回	散布			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
茎ブロッコリー	アオムシ	ベニカS乳剤	200倍	収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/㎡)		
			300倍					
くちなし	アザミウマ類	ベニカベジフル乳剤	600~1200倍	発生初期	6回	散布 (200~700ml/㎡)		
	アブラムシ類				5回			
	オオスカシバ	GFオルトラン液剤	250~500倍					
	ケムシ類	ベニカケムシエアゾール	—	—	4回/ク04回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)		
		シャクトリムシ類	ベニカベジフル乳剤	600~1200倍	発生初期	6回	散布 (200~700ml/㎡)	
	グラジオラス	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	植付時	1回/アセ7回	浸漬(10分)	
くり	クリシギゾウムシ	ベニカS乳剤	200倍	収穫14日前	5回	散布 (200~700ml/㎡)		
		ベニカベジフル乳剤	300倍					
	クリタマバチ	ベニカS乳剤	100~200倍	羽化脱出期 但し収穫14日前				
		ベニカベジフル乳剤	150~300倍					
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トブジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後			3回	塗布
	胴枯病			病患部削り取り直後				
	実炭疽病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	裂果前 但し、収穫14日前			4回	散布 (200~700L/10a)
☆ クロトン	コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍	発生初期	5回	生育期株元灌注 (1L/㎡)		
	ケムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液		6回/還-/ク06回/ヒリ6回/ベル6回/マン6回	散布		
	ミカンコナ カイガラムシ	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)		4回/アセ7回/ク06回	生育期株元処理		
	うどんこ病	ベニカXネクストスプレー	原液		6回/還-/ク06回/ヒリ6回/ベル6回/マン6回	散布		
くろまつ	マツノマダラカミキリ 成虫	ベニカマツケア	60倍	成虫の発生直前から 発生初期	4回	散布(3L/本) 樹高10m		
桑	クワゾウムシ成虫	家庭園芸用スミチオン乳剤	500倍	成虫発生期	6回	散布 (100~300ml/㎡)		
	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	1000~2000倍	発生初期	10回	散布 (200~700L/10a)		
	裏うどんこ病		2000倍	発病初期				
	胴枯病	GFベンレート水和剤	1000倍	摘採9日前	2回	散布 (100~300L/10a)		
	輪斑病		2000倍					
くわい	アブラムシ類	ベニカ水溶剤		収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/㎡)		
げっきつ	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	発生初期	1回	散布 (100~300L/10a)		
	ミカンキジラミ	アーリーセーフ	600倍	-	-	散布 (200~700L/10a)		
		ベニカ水溶剤	40倍	生育期	6回	樹幹散布 (200ml/樹)		
コスモス	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	-	8回	散布 (100~300L/10a)		
	そうか病							
	立枯病							
	苗立枯病							
こでまり	カイガラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		6回	散布 (200~700ml/㎡)		
	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000~3000倍	発病初期	10回	散布 (100~700L/10a)		
ごぼう	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前	5回	散布 (100~300ml/㎡)		
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回			
	フキノメイガ							
	ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/㎡	は種時~生育初期	5回	株元散布		
	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日まで				
	黒斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫14日前	5回/他6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布 (100~300L/10a)		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
ごま	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫3日前	3回	散布 (100～300ml/㎡)
		ベニカマイルドスプレー		収穫前日まで	-	
こまつな	アオムシ	パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布
	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/他4回(は種時土壌混和1回、散布3回)	散布 (100～300ml/㎡)
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布
	立枯病 (リゾクトニア菌)	石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種前	1回	全面土壌混和
	根こぶ病					
☆ 小麦	赤かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1000倍	収穫14日前	4回	散布 (60～150L/10a)
	黒変病		1000倍			
こんにやく	乾腐病	GFベンレート水和剤	50～100倍	植付前	1回	種芋芽基部散布
	腐敗病	ヤシマストマイ液剤20		収穫30日前	6回/他6回(種いもへは1回)	散布
さかき	ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (200～700ml/㎡)
	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回	
さくら	アメリカシロヒトリ	GFオルトランC	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)
		GFオルトラン液剤	250～500倍	発生初期	5回	散布 (200～700ml/㎡)
		スミソン乳剤	1000～2000倍	-	6回	散布
		ベニカグリーンVスプレー	原液		5回/フェン6回/ミク5回	
		ベニカワイドケアスプレー			発生初期	5回
	モンクロシャチホコ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500～2000倍 1000～1500倍			
	☆ クビアカツヤカミキリ	園芸用キンチョールE	-	-	-	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。
	てんぐ巢病	トップジンMペースト	原液	病枝切除後	5回	塗布
さくらんぼ(おうとう)	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回/他5回(休眠期50倍散布1回)	散布 (200～700ml/㎡)
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫21日前	2回/他2回(樹幹処理、灌注処理は合計1回)	
	オウトウ ショウジョウバエ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日まで	2回	
	カメムシ類	ベニカベジフルVスプレー	原液	収穫3日前	2回/ク2回/ミク3回	散布
		ベニカベジフルスプレー		収穫前日まで	2回	
	せん孔病	家庭園芸用トップジンMノズル	1500倍	収穫14日前	3回/他6回(塗布3回、散布3回)	散布 (200～700L/10a)
	ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍		1回	
		パロックフロアブル	2000倍			
	褐色せん孔病	GFベンレート水和剤	3000倍	収穫3日前	2回	散布 (200～700L/10a)
		サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍		5回	
☆ 切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/他6回(塗布3回、散布3回)	塗布	
☆ 炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫3日前	5回	散布 (200～700L/10a)	
☆ 灰星病	GFベンレート水和剤	3000倍		2回		
	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	5回			
	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫14日前	2回		
さつまいも(かんしょ)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	5回	散布 (100～300ml/㎡)
	イモコガ	ベニカS乳剤	300倍			
		ベニカベジフル乳剤	450倍			
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
さつまいも(かんしょ)	ケラ	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²	植付前	1回/他3回(マイクロバセル剤植付前処理1回・ 散布2回、粒剤散布2回)	土壌混和	
	コガネムシ類(幼虫)			植付前、収穫30日前			
	ネキリムシ類			植付前			
	ハダニ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	5回	株元散布	
		ダニ太郎	1000倍	収穫3日前	1回	散布 (100~300L/10a)	
		バロックフロアブル	2000倍	収穫前日まで	2回		
	ヨツモンカメノコ ハムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	5回	散布 (100~300ml/m ²)	
	黒斑病	GFベンレート水和剤	500~1000倍	植付前	1回	浸漬(20~30分)	
	種いも重の0.4%		粉衣				
つる割病	500~1000倍		挿苗時	株元灌注 (20~40ml/株)			
さといも	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前	5回	散布 (100~300ml/m ²)	
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期		株元散布	
	ハスモンヨトウ	ベニカS乳剤	200倍	収穫7日前		散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫3日前	1回	散布 (100~300L/10a)	
さといも(葉柄)	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前	2回	散布 (100~300ml/m ²)	
	ハスモンヨトウ		300倍				
さやいんげん	乾腐病	GFベンレート水和剤	種いも重の0.4%	催芽前	1回	種いも粉衣	
	菌核病		2000倍	収穫開始14日前	3回/他6回 (種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	散布 (100~300L/10a)	
	立枯病		1000倍	発芽14日前	2回/他6回 (種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	灌注(3L/m ²)	
さやえんどう	ウラナミシジミ	ベニカS乳剤	300倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	450倍				
	ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-		
	ナモグリバエ	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日まで	3回		
	ヨトウムシ類	ベニカS乳剤	300倍				
		ベニカベジフル乳剤	450倍				
	うどんこ病	STサプロール乳剤	1500倍				
	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	発生初期	3回/他6回 (種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)		灌注(3L/m ²)
立枯病	1000倍		2回/他6回 (種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)				
さるすべり	アブラムシ類	ベニカX乳剤	500倍	-	6回	散布	
		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還-/ク06回/ヒリ6回/ベル6回/マン6回		
		ベニカケムシエアゾール	-	-	4回/ク04回/フェン6回		数回断続噴射 (30cm離す)
	カイガラムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還-/ク06回/ヒリ6回/ベル6回/マン6回	散布	
		ベニカJスプレー					4回/ク04回/フェン6回
	ケムシ類	ベニカXファインエアゾール	-	-	4回/ク04回/フェン6回/マン5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
		ベニカケムシエアゾール					4回/ク04回/フェン6回
		ベニカJスプレー					4回/ク04回/フェン6回
	サルスベリフクロ カイガラムシ	ベニカJスプレー	原液	発生初期	4回/ク04回/フェン6回	散布	
		ベニカX乳剤	500倍		6回		
	うどんこ病	GFオルトランC	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)	
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回	散布 (100~300L/10a)	
ベニカX乳剤		500倍		6回	散布		
ベニカXネクストスプレー		原液	発生初期	6回/還-/ク06回/ヒリ6回/ベル6回/マン6回			
ベニカXファインエアゾール		-	-	4回/ク04回/フェン6回/マン5回		数回断続噴射 (30cm離す)	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
ざるなし	キロマイコガ	ベニカS乳剤	200倍	収穫7日前	2回	散布 (200~700ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
サルビア	アブラムシ類	ベニカXスプレー	-	-	-	散布	
	オンブバッタ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	発生初期	6回	散布 (100~300ml/m ²)	
	タバココナジラミ類 (シルバーリーフ コナジラミ含む)	ベニカXスプレー	-	-	-	散布	
	うどんこ病						
さんごじゅ	ケムシ類	ベニカケムシエアゾール	-	-	4回/ク04回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)	
	サンゴジュハムシ	GFオルトラン液剤	250~500倍	発生初期	5回	散布 (200~700ml/m ²)	
		ベニカケムシエアゾール	-	-	4回/ク04回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)	
		ベニカマツケア	250倍	-	4回	散布 (200~700ml/m ²)	
ワタノメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	6回				
さんしょう(果実)	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫前日まで	2回		
さんしょう(葉)	ハダニ類	ダニ太郎	1500倍	収穫14日前	1回	散布 (100~300L/10a)	
しいたけ	シイタケ オオヒロゾコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	害虫発生初期 但し、しいたけ 発生の14日前	-	散布 (100~300ml/m ²)	
			200倍	種菌接種前		形成種菌の ふたに塗布 (100~300ml/m ²)	
しきみ	クスアアナキ ゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (200~700ml/m ²)	
	炭疽病	STダコニール1000				散布 (200~700L/10a)	
シクラメン	萎ちょう病	GFベンレート水和剤	500~1000倍	-	3回	灌注 (50~100ml/鉢)	
ししとう	アブラムシ類	ベストガード粒剤	1~2g/株	定植時	1回/他4回(育苗期株元処理・ 定植時土壌混和合計1回、散布3回)	植穴処理 土壌混和	
	コナジラミ類		1g/株	育苗期		株元処理	
	ハダニ類	ベニカR乳剤	200倍	前収穫前日まで	3回	散布 (100~300ml/m ²)	
	ミナミキイロ アザミウマ	ベストガード粒剤	1~2g/株	定植時	1回/他4回(育苗期株元処理・ 定植時土壌混和合計1回、散布3回)	植穴処理 土壌混和	
☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ しそ	アザミウマ類	ベニカベジフル乳剤	600倍	収穫5日前	2回/4回以内(乳剤2回以内、 粒剤2回以内)	散布 (100~300ml/m ²)	
	アブラムシ類						
	コナジラミ類						
	ハスモンヨトウ	ベニカS乳剤	400倍	3000倍	収穫10日前	3回	散布 (100~300L/10a)
		ベニカベジフル乳剤	600倍		収穫前日まで	2回	散布 (100~300ml/m ²)
	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫10日前	3回	散布 (100~300L/10a)	
		パロックフロアブル		収穫前日まで	2回	散布 (100~300ml/m ²)	
	シソサビダニ	兼商モレスタン水和剤	-	収穫10日前	3回	散布 (100~300L/10a)	
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	収穫7日前	2回/4回以内(乳剤2回以内、 粒剤2回以内)	株元散布	
斑点病(株枯症)	STダコニール1000	1000倍	収穫前日まで	4回	株元散布 (150L/10a)		
しそ(花穂)	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫21日前	2回/他3回(種子粉衣1回、 は種後2回)	散布 (100~300L/10a)	
シネラリア	シンクイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (100~300ml/m ²)	
	褐斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	-	8回	散布 (100~300L/10a)	
	茎腐病						
	苗立枯病						
	立枯病						

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
芝	アカフツツリガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(0.5~1L/㎡)	
	ケラ					散布(1~2L/㎡)	
	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用スミチオン乳剤		幼虫発生期	6回	散布(3L/㎡)	
	シバオサゾウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤				散布(2L/㎡)	
	シバオサゾウムシ 成虫	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~2000倍	発生初期	5回	散布(300ml/㎡)	
	シバツトガ	STゼンターリ顆粒水和剤				-	散布(1~2L/㎡)
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤				1000倍	全面散布
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤				10g/㎡	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		散布(0.3~2L/㎡)		
	スジキリヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000~2000倍		-	散布(300ml/㎡)	
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍		5回	散布(1~2L/㎡)	
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	10g/㎡			全面散布	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	6回	散布(0.3~2L/㎡)		
	タマナヤガ	STゼンターリ顆粒水和剤		1000倍	-	散布(300ml/㎡)	
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	5~10g/㎡	5回	散布(1~2L/㎡)		
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤			全面散布		
	赤焼病	サンケイ オーソサイド水和剤80	300~800倍	発病初期	8回	散布(1~2L/㎡)	
	さび病	STサブロール乳剤	1000倍			6回	
葉腐病 (ブラウンパッチ)	サンケイ オーソサイド水和剤80	300~500倍	8回		散布(0.5~2L/㎡)		
		500~800倍			散布(1~2L/㎡)		
日本芝	フェアリーリング病	STサブロール乳剤	1000倍		6回	散布(10L/㎡)	
日本芝(こうらいしば)	根部生育促進	家庭園芸用レンテミン液剤	500倍	春期~夏期芝生育期	-	茎葉散布 (500~1000L/10a)	
西洋芝 (ベントグラス)	コケ類(雑草)	サンケイ オーソサイド水和剤80	1~2g/㎡ (薬量)	芝生育期(発生初期)	8回	散布(0.5L/㎡)	
	藻類(雑草)						
	炭疽病		300~500倍				
	葉腐病 (ブラウンパッチ)	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	発病初期	6回	散布(2L/㎡)	
		STダコニール1000	500~750倍		8回	散布(1L/㎡)	
	フェアリーリング病	STサブロール乳剤	1000倍		6回	散布(10L/㎡)	
	ヘルミントスポリウム 葉枯病	STダコニール1000	500~750倍		8回	散布(1L/㎡)	
葉腐病 (ブラウンパッチ)							
西洋芝 (パーミューダグラス)	ヘルミントスポリウム 葉枯病						
じゃがいも(ばれいしょ)	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	3回/クワ4回 (植付時土壌混和1回、植付後3回)	散布 (100~300ml/㎡)	
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍	収穫14日前	4回		
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~1500倍	収穫30日前	2回/アセ3回(植付時1回、植付後2回)		
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	3~6g/㎡ (1~2g/株)	植付時	1回/アセ7±3回 (植付時処理1回、植付後2回)	植溝散布	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回	散布 (100~300ml/㎡)	
	ケラ	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~9g/㎡	植付前	1回/他3回(植付前土壌混和1回)	土壌混和	
	ジャガイモガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~1500倍	収穫30日前	2回/アセ3回(植付時1回、植付後2回)	散布 (100~300ml/㎡)	
	テントウムシダマシ 幼虫	1000倍					
	テントウムシ ダマシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	3回/クワ4回 (植付時土壌混和1回、植付後3回)	散布	
		ベニカベジフルスプレー	原液				
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍	収穫14日前	4回	散布 (100~300ml/㎡)	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回		
モスピラン・トップジンM スプレー		原液	収穫7日前	3回/アセ4回(植付時の土壌混和1回、植付 後3回)/チオ5回(種いもへの処理1回)	散布		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
じゃがいも(ばれいしょ)	ネキリムシ類	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²	植付前	1回/他3回(植付前土壌混和1回)	土壌混和	
		ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	4回	株元散布	
	ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	2回/アセ3回(植付時1回、植付後2回)	散布 (100~300ml/m ²)	
	疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	750~1000倍	収穫7日前	5回/ベンチ5回/TPN5回		散布 (100~300L/10a)
		STダコニール1000	500~1000倍		5回		
		サンケイ エムダイファー水和剤	400~650倍	収穫14日前	7回		散布
		サンボルドー	300~600倍	-	-		
	夏疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫7日前	5回/ベンチ5回/TPN5回		散布 (100~300ml/m ²)
		STダコニール1000			5回		散布 (100~300L/10a)
	黒あざ病	GFベンレート水和剤	種いも重の 0.3~0.4%	植付前	1回		粉衣
	黒あし病	ヤシマストマイ液剤20	100倍		1回/他5回(種いも処理1回)		浸漬(5~10秒)
	そうか病	石原フロンサイド粉剤	30~40kg/10a		1回/他6回 (種いも浸漬1回、植付前土壌混和 及び植付時の植溝散布1回、 植付後散布4回)		全面土壌混和
	粉状そうか病						
しゃくやく	根黒斑病	GFベンレート水和剤	20倍	-	2回	苗基部浸漬(10分)	
			500倍			苗基部浸漬 (16時間)	
しゃくやく(薬用)	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	15回(3回/年)		
	灰色かび病	GFベンレート水和剤		収穫14日前	8回		
しゃりんばい	シンクイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回		
宿根アスター	ヨメナスジ ハモグリバエ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回		
	斑点病	STダコニール1000	-	6回		散布 (100~300L/10a)	
宿根かすみそう	ハモグリバエ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	-	6回		散布 (100~300ml/m ²)	
宿根スターチス	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ²	発生初期	5回	株元散布	
	アブラムシ類						
	コガネムシ類(幼虫)		6g/m ²				
	ヨトウムシ類						
しゅんぎく	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日まで	-	散布 (150~500L/10a)	
		ベストガード粒剤	9kg/10a	定植時	1回/他2回 (定植時土壌混和1回、株元処理1回)	植溝処理 土壌混和	
				生育期株元処理			
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回/他4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)		散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカベジフルスプレー	原液				散布
	ベニカベジフル乳剤	600倍	収穫21日前	2回		散布 (100~300ml/m ²)	
	コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日まで	-		散布 (150~500L/10a)
		ベストガード粒剤	9kg/10a	定植時	1回/他2回 (定植時土壌混和1回、株元処理1回)	植溝処理 土壌混和	
	収穫3日前			生育期株元処理			
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	2回		株元散布
	ハクサイダニ	ベニカベジフル乳剤	600倍	収穫21日前			散布 (100~300ml/m ²)
		アーリーセーフ	300倍	収穫前日まで	-		散布 (150~500L/10a)
	ハダニ類	300~600倍					
	マメハモグリバエ	ベストガード粒剤	9kg/10a	定植時	1回/他2回 (定植時土壌混和1回、株元処理1回)	植溝処理 土壌混和	
収穫3日前				生育期株元処理			
うどんこ病	アーリーセーフ	300~600倍	収穫前日まで	-		散布 (150~500L/10a)	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
しょうが	アワノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫45日前	2回	散布 (100~300ml/m ²)
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	定植時~発芽期 但し、収穫120日前まで	4回	株元散布
	いもち病	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫21日前	2回	散布 (100~300L/10a)
	白星病	STダコニール1000		収穫14日前	5回	
		根茎腐敗病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫3日前	2回/他5回 (塊茎粉衣1回、灌注2回、散布2回)
	塊茎重量の2%			植付前	1回/他5回 (塊茎粉衣1回、灌注2回、散布2回)	塊茎粉衣
	400倍			収穫30日前	2回/他5回 (塊茎粉衣1回、灌注2回、散布2回)	灌注(3L/m ²)
紋枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	5回	散布 (100~300L/10a)	
食用亜麻	ヨトウガ	ベニカベジフル乳剤		300倍	2回	散布 (100~300ml/m ²)
食用ぎく	アブラムシ類	ベストガード粒剤	2g/株	収穫前日まで	4回(粒剤散布2回、水溶剤散布2回)	生育期株元散布
	マメハモグリバエ					
	ミカンキロ アザミウマ					
	褐斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	4回	散布 (100~300L/10a)
白さび病	STサブロール乳剤	収穫14日前		5回		
食用さくら	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫21日前	3回	
食用へちま	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回/ケロ4回 (定植時までの処理1回、定植後散布3回)	散布 (100~300ml/m ²)
食用ほおずき	タバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	
食用ミニバラ	ハダニ類	パロックフロアブル	2000倍	収穫3日前	1回	散布
食用ゆり	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日まで	5回	散布 (100~300ml/m ²)
	葉枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	6回	散布 (100~300L/10a)
飼料作物	ピンナム・ リゾクトニア菌による 病害(苗立枯病等)	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2~0.4%	は種前	1回	種子粉衣
しろり	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日まで	5回	散布 (100~300ml/m ²)
	アブラムシ類					
	炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400~800倍	収穫14日前	5回/他5回(種子粉衣1回)	散布 (100~300L/10a)
	苗立枯病		種子重量の 0.2~0.4%	は種前	1回/他5回(種子粉衣1回)	種子粉衣
			800倍	は種後2~3葉期	5回/他5回(種子粉衣1回)	全面散布(2L/m ²)
べと病	600倍		収穫14日前	散布 (100~300L/10a)		
しろな	アオムシ	ベニカS乳剤	200~400倍	収穫7日前	2回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300~600倍			
シンビジウム	アブラムシ類	モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	散布
	炭疽病	家庭園芸用トップジンMゾル	1000倍	発病初期		散布 (100~300L/10a)
		モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期		散布
	モザイク病感染防止	家庭園芸用レンテミン液剤	原液~3倍	株分け時	-	株の10分間浸漬
すいか	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回	散布 (100~300ml/m ²)
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日まで		
	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300~450倍		5回	
		ベストガード粒剤	1~2g/株		定植時	1回/他4回(育苗期株元処理・ 定植時土壌混和合計1回、散布3回)
			1g/株	育苗期	株元処理	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
スターチス	コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (100~300ml/m ²)
ズッキーニ	アザミウマ類	ベストガード粒剤	1~2g/株	定植時	1回	植穴処理 土壌混和
	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300~450倍	収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)
	フキノメイガ	ベニカS乳剤	200~300倍			
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍			
うどんこ病	STダコニール1000		1000倍	収穫前日まで	2回/シフル72回/トリ75回	散布 (100~300L/10a)
	パンチョTF顆粒水和剤		4000倍			
ストック	コナガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期	-	散布 (100~300ml/m ²)
	ハイマダラノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤				
	菌核病	家庭園芸用トップジンMゾル		発病初期	散布 (100~300L/10a)	
すもも	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回	散布 (200~700ml/m ²)
	カメムシ類					
	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	2回	散布 (200~700L/10a)
セネガ	黒根病	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(3L/m ²)
ゼラニウム			2000倍	育苗期	2回	セルトレイ (60×30cm) 1冊当り500ml灌注
セルリー	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回/他4回(定植時土壌混和1回、散布3回)	散布 (100~300ml/m ²)
	ハモグリバエ類		2000倍			
	萎縮炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前	2回	散布 (100~300L/10a)
	斑点病					
せんきゅう	黒色根腐病	GFベンレート水和剤	160倍	植付前	1回	浸漬(30分)
せんにちこう	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	-	8回	散布 (100~300L/10a)
	苗立枯病					
	立枯病					
	斑葉病					
せんりょう	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (200~700ml/m ²)
	カメムシ類					
	炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍			
そば	ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布 (100~300ml/m ²)
そらまめ	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前	3回	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前		
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期		株元散布
未成熟そらまめ	アザミウマ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)
	アズキノメイガ					
	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前		
	ウラナミジミ	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前		
	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前		
	シロイチモジマダラ メイガ					
	ダイズサヤタマバエ					
	ハモグリバエ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前		
フキノメイガ	ベニカS乳剤	300倍				

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
未成熟そらまめ	マメシクイガ	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	450倍				
	マメヒメサヤムシガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前			
	ヨトウムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前			
ソリダゴ	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (200~700ml/m ²)	
だいおうしょう	シンクイムシ類			収穫14日前			
だいこん	アオムシ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	4回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカS乳剤	200倍	収穫30日前			
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫30日前			
		家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3~4g/m ²	は種前			1回
	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	2回/クワ3回 (は種時土壌混和1回、は種後2回)	6回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前			
		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫7日前	4回	散布 (100~300ml/m ²)	
		家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3~4g/m ²	は種前	1回	植溝散布	
	ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	は種前	1回/他2回(生育期1回)	1回	土壌混和
	コガネムシ類(幼虫)						
	コナガ	ベニカS乳剤	200倍	収穫30日前	4回	4回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
		家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3~4g/m ²				
	タネバエ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	は種前	1回/他2回(生育期1回)	1回	土壌混和
	ナモグリバエ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫14日前	6回	6回	散布 (100~300ml/m ²)
	ネキリムシ類	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	は種時	1回/他2回(生育期1回)	1回/他2回(生育期1回)	土壌混和
		サンケイデナボン5%ベイト	3~6kg/10a	収穫30日前			
	ハイマダラノメイガ	ネキリベイト	3g/m ²	は種時~生育初期	4回	4回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカS乳剤	200倍	収穫30日前			
	ヨトウムシ	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫30日前	4回	4回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカS乳剤	200倍				
	亀裂褐変症(リソクテニア菌)	石原フロンサイド粉剤	30~40kg/10a	は種前	1回	1回	全面土壌混和
	白さび病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	3回	散布 (100~300L/10a)
炭疽病							
白斑病							
べと病	サンボルドー	300~600倍	-	-	-	散布	
ワッカ症	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	3回	散布 (100~300L/10a)	
☆ ☆ ☆	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)	
	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クワ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)		
		家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫60日前	3回		
	ウコンノメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	3回/クワ4回(は種時土壌混和1回、散布3回)		4回
ベニカベジフルスプレー		原液	散布				

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
☆ ☆ だいず	コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/㎡)	
	ジャガイモヒゲナガアブラムシ	ベニカベジフル乳剤	450倍				
	シロイチモジマダラメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
	ダイズサヤタマバエ						
	ネキリムシ類	ネキリペイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布	
	ハスモンヨトウ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫60日前			
	ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前			
	ハモグリバエ		1000倍				
	フタスジヒメハムシ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍			3回/㌘4回(は種時土壌混和1回、散布3回)	
	マメシクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前		4回	散布 (100~300ml/㎡)
		家庭園芸用マラソン乳剤		収穫7日前		3回	
		ベニカS乳剤	300倍			3回/㌘4回(は種時土壌混和1回、散布3回)	
		ベニカ水溶剤	2000倍				
		ベニカベジフル乳剤	450倍	3回			
	マメハンミョウ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
	マメヒメサヤムシガ						
	菌核病	GFベンレート水和剤	1000~2000倍	収穫前日まで	4回/他5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布 (100~300L/10a)	
	茎疫病	GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍	収穫21日前	2回	散布 (100~300ml/㎡)	
	黒根腐病	GFベンレート水和剤	乾燥種子重0.5%	は種前	1回/他5回(種子粉衣1回、は種後4回)	種子粉衣	
	紫斑病		1000~2000倍	収穫前日まで	4回/他5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布 (100~300L/10a)	
☆ ☆ べと病	GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍	収穫21日前	2回	散布 (100~300ml/㎡)		
たदैあい	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	発生初期	4回		
たばこ	うどんこ病	STダコニール1000	700~1000倍	-	2回	散布 (25~150L/10a)	
	ネキリムシ類	サンケイデナポン5%ペイト	3~6kg/10a	移植時	-	株元処理	
	野火病	ヤシマストマイ液剤20	1000~2000倍	-	-	散布	
たまねぎ	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	6回	散布 (100~300ml/㎡)	
		ベニカベジフル乳剤	450倍		5回		
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	2回		
	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	6回		
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	2回		
	ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/㎡	植付時	1回/他2回	土壌混和	
	コオロギ						
	コガネムシ類(幼虫)						
	タネバエ						
	タマネギバエ						
	ネギアザミウマ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前	5回	散布 (100~300ml/㎡)	
	ネギコガ	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前			
		ベニカベジフル乳剤	450倍				
	ネキリムシ類	ネキリペイト	3g/㎡	生育初期		株元散布	
ハスモンヨトウ	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前				
	ベニカベジフル乳剤	450倍					
ハモグリバエ類	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		6回	散布 (100~300ml/㎡)		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
たまねぎ	乾腐病	GFベンレート水和剤	20倍	移植直前	1回/他8回(種子粉衣1回、育苗培土混和、 灌水、苗根部浸漬は合計1回、散布は6回)	苗根部浸漬(3分間)
			1g/1kg培土	は種前		育苗培土混和
			50倍	定植前		灌水(セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパーポット1冊 (30×60cm、 使用土壌約5L) 当り500ml~1L)
			100倍			
	白色疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫7日前	3回/ベンチ3回/TPN6回	散布 (100~300ml/㎡)
		STダコニール1000			6回	散布 (100~300L/10a)
	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫前日まで	5回/他6回(種子粉衣1回、は種後5回)	
	灰色かび病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	6回/8回(種子粉衣1回、育苗培土混和、 灌水、苗根部浸漬は合計1回、散布は6回)	
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍		3回/ベンチ3回/TPN6回	
		STダコニール1000			6回	
	灰色腐敗病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫前日まで	5回/他6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布 (100~300L/10a)
		GFベンレート水和剤	2000~3000倍		6回/8回(種子粉衣1回、育苗培土混和、 灌水、苗根部浸漬は合計1回、散布は6回)	
	べと病	家庭園芸用トップジンMゾル	600~1000倍	収穫前日まで	5回/他7回(種子処理1回、苗根部浸漬1回、 無人へり散布3回、散布3回)	散布 (100~300L/10a)
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍		3回/ベンチ3回/TPN6回	散布 (100~300ml/㎡)
	黒かび病	STダコニール1000		1000倍	収穫7日前	6回
GFベンレート水和剤		2000倍	収穫前日まで			6回/8回(種子粉衣1回、育苗培土混和、 灌水、苗根部浸漬は合計1回、散布は6回)
たらのき	センノカミキリ幼虫	家庭園芸用スミチオン乳剤	100倍	3~5月株養成期	2回	樹幹散布
	ヒメシロコブゾウムシ					
	芽枯症	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫28日前	1回	駒木瞬間浸漬
茶	カンザワハダニ	アーリーセーフ	300~600倍	摘採前日	-	散布 (150~500L/10a)
		ダニ太郎	1000倍	摘採14日前 (遮光栽培では 遮光開始14日前)	1回	散布 (200~400L/10a)
		パロックフロアブル	1000~3000倍	摘採14日前		
	コミカンアブラムシ	4000倍	摘採7日前			
	チャトゲコナジラミ	2000倍				
	チャノキイロ アザミウマ	2000~4000倍				
	チャノ コカクモンハマキ	ベニカベジフル乳剤	300~450倍	摘採14日前	1回	散布 (200~400ml/㎡)
		STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、摘採7日前まで		
		ベニカS乳剤	200倍	摘採14日前		
	ベニカベジフル乳剤	300倍				
	チャノナガサビダニ	アーリーセーフ	300~600倍	摘採前日	-	散布 (150~500L/10a)
		ダニ太郎	1000倍	摘採14日前 (遮光栽培では 遮光開始14日前)	1回	散布 (200~400L/10a)
	チャノホソガ	ベニカS乳剤	200~300倍	摘採14日前		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	摘採7日前		
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍	摘採14日前		
チャノ ミドリヒメヨコバイ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	摘採7日前	1回	散布 (200~400ml/㎡)	
	ベニカベジフル乳剤	300~450倍	摘採14日前			
チャハマキ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、摘採7日前まで	-	散布 (200~400ml/㎡)	
マダラカサハラ ハムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	摘採7日前	1回		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
茶	ヨモギエダシヤク	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、摘採7日前まで	-	散布 (200~400ml/㎡)		
	赤焼病	サンボルドー	500倍	摘採21日前		散布		
	網もち病	STダコニール1000	1000倍	摘採10日前	1回	散布 (200~400L/10a)		
	褐色円星病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	摘採14日前				
		STダコニール1000	1000倍	摘採10日前				
	黒葉腐病	STダコニール1000	700倍	摘採10日前				
	白星病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	摘採14日前				
	白紋羽病		1000~2000倍	-	-	浸漬(24時間)		
	新梢枯死症 (輪斑病菌)	STダコニール1000	700~1000倍	摘採10日前	1回	散布 (200~400L/10a)		
	炭疽病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	摘採14日前				
		STダコニール1000	700~1000倍	摘採10日前				
		サンボルドー	500倍	摘採21日前	-	散布		
	灰色かび病	STダコニール1000	700倍	摘採10日前	1回	散布 (200~400L/10a)		
	もち病		700~1000倍					
		サンボルドー	500倍	摘採21日前	-	散布		
輪斑病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	摘採14日前	1回	散布 (200~400L/10a)			
	STダコニール1000	700~1000倍	摘採10日前					
チューリップ	青かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800~1000倍	堀取時、植付時	8回	球根浸漬		
	褐色斑点病	STダコニール1000	1000倍	-	6回	散布 (100~300L/10a)		
		サンケイ エムダイファー水和剤	500倍	発病初期	8回	散布		
	球根腐敗病	GFベンレート水和剤	100~500倍	植付前、貯蔵前	2回	浸漬(15~30分)		
			球根重量の 0.1~0.2%			粉衣		
			20倍			瞬間浸漬		
	条斑病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	植付前	1回/他7回	全面土壌混和		
葉腐病	30~40kg/10a							
微斑モザイク病	40kg/10a							
チンゲンサイ	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	3回/他4回(は種時及び定植時 土壌混和合計1回、散布3回)	散布 (100~300ml/㎡)		
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布		
	ハマグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000倍			散布 (100~300ml/㎡)		
	炭疽病	GFベンレート水和剤	4000倍			1回/他2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布 (100~300L/10a)	
	白斑病							
漬物用すいか	つる枯病	トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/他6回(種子処理1回、播種後5回)	塗布		
つつじ類	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布 (200~700ml/㎡)		
	アブラムシ類	ベニカXファインスプレー	原液			5回/ク06回/フェン6回/メハニ5回	散布	
	カイガラムシ類	オルチオン乳剤	200倍			5回/アセ5回/MEP6回	散布 (200~700ml/㎡)	
		ベニカXファインスプレー	原液			5回/ク06回/フェン6回/メハニ5回	散布	
	ゲンバユスデ蛾類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍			-	6回	散布 (200~700ml/㎡)
	ケムシ類	オルチオン乳剤	200~400倍	発生初期	5回/アセ5回/MEP6回	散布		
		ベニカJスプレー	原液				4回/ク04回/フェン6回	
		ベニカXネクストスプレー					6回/還-/ク06回/ヒリ6回/ベル6回/マン6回	
		ベニカXファインエアゾール	-			-	4回/ク04回/フェン6回/メハニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)
		ベニカXファインスプレー	原液			発生初期	5回/ク06回/フェン6回/メハニ5回	散布
ベニカケムシエアゾール	-	-	4回/ク04回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)				

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
つつじ類	ツツジグンバイ	GFオルトランC	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)
		GFオルトラン液剤	250~500倍	発生初期	5回	散布 (200~700ml/m ²)
			250倍			生育期株元灌注 (1L/m ²)
		オルチオン乳剤	200~400倍	-	5回/アセ5回/MEP6回	散布 (200~700ml/m ²)
		スミゾン乳剤	2000倍	-	6回	散布
		ベニカJスプレー	原液	発生初期	4回/ク04回/フェン6回	
		ベニカXネクストスプレー			6回/還-/ク06回/ヒリ6回/ベル6回/マン6回	
		ベニカXファインエアゾール	-	-	4回/ク04回/フェン6回/マン5回	数回断続噴射 (30cm離す)
		ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	5回/ク06回/フェン6回/マン5回	散布
		ベニカグリーンVスプレー			5回/フェン6回/ミク5回	
		ベニカケムシエアゾール	-	-	4回/ク04回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	発生初期	6回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカマツケア	500倍	-	4回	散布 (200~700ml/m ²)
		ベニカワイドケアスプレー	原液	発生初期	5回/フェン6回/ミク5回	散布 (200~700L/10a)
		モスピラン液剤	500倍		5回/他5回(樹幹注入1回)	
		園芸用キンチョールE	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	発生初期	5回	散布 (200~700ml/m ²)
	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤		12g/m ²			株元散布
	ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (200~700ml/m ²)
	ベニモンアオリンガ	GFオルトラン液剤	250~500倍	発生初期	5回	
ルリチュウレンジ ハバチ	GFオルトランC	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)	
うどんこ病	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還-/ク06回/ヒリ6回/ベル6回/マン6回	散布	
	ベニカXファインスプレー		発病初期	5回/ク06回/フェン6回/マン5回		
褐斑病	STダユニール1000	1000倍	-	6回	散布 (200~700L/10a)	
発根促進	家庭園芸用レンテミン液剤	10~20倍	挿し木時	-	さし穂基部 3時間浸漬	
つばき類	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布 (200~700ml/m ²)
	カイガラムシ類	ベニカワイドケアスプレー	原液		5回/フェン6回/ミク5回	散布
	ケムシ類	ベニカJスプレー			4回/ク06回/フェン6回	
	チャドクガ	GFオルトランC	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)
		GFオルトラン液剤	250~500倍	発生初期	5回	散布 (200~700ml/m ²)
			250倍			生育期株元灌注 (1L/m ²)
		スミゾン乳剤	2000倍	-	6回	散布
		ベニカXスプレー	-	-	-	
		ベニカX乳剤	500倍	-	6回	散布 (200~700L/10a)
		ベニカグリーンVスプレー	原液	発生初期	5回/フェン6回/ミク5回	
					ベニカワイドケアスプレー	
	モスピラン液剤	250倍	発生初期	5回	散布 (200~700ml/m ²)	
	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	-	5回	散布 (200~700ml/m ²)	
ツノロウムシ	ベニカJスプレー	原液	-	4回/ク06回/フェン6回	散布	
	ベニカグリーンVスプレー		-	5回/フェン6回/ミク5回		
発根促進	家庭園芸用レンテミン液剤	10~20倍	挿し木時	-	さし穂基部 3時間浸漬	
つるむらさき	ヨトウムシ	ベニカS乳剤	200倍	収穫7日前	2回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
	紫斑病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫14日前	2回/他3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布 (100~300L/10a)

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
デIGO	デIGOヒメコバチ	ベニカ水溶剤	2000倍	発生初期	5回	散布 (200~700ml/m ²)		
てんさい	ヨトウムシ	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫21日前		散布 (100~300ml/m ²)		
	褐斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布 (100~300L/10a)		
		サンボルドー	300~600倍	-	-	散布		
	叢根病	石原フロンサイド粉剤	育苗培土1kg 当り5~10g	は種前	1回/5回(は種前土壌混和・苗床灌注は 合計1回、株元散布4回)	土壌混和		
とうがらし類	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300ml/m ²)		
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布		
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍			収穫7日前	2回	散布 (100~300ml/m ²)
	ケラ	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他3回(生育期2回)	土壌混和		
	コガネムシ類(幼虫)							
	コナジラミ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300ml/m ²)		
	タバコガ	ベニカS乳剤	200倍	収穫7日前	2回			
		ベニカベジフル乳剤	300倍					
	ネキリムシ類	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他3回(生育期2回)	土壌混和		
		ネキリバイト	3g/m ²	収穫7日前	2回	株元散布		
	ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300ml/m ²)		
	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	は種後2~3葉期	2回/他3回(種子粉衣1回、は種後2回)	全面散布(2L/m ²)		
	モザイク病感染防止	家庭園芸用レンデミン液剤	10倍	収穫前日まで	-	移植・各作業 (摘芽、誘引等)直 前散布(100L/10a)		
			原液	管理作業時			手指、器具を薬液に 浸漬し、濡れた状態 で使用	
とうがらし類 (ししとうを除く)	アブラムシ類	ベストガード粒剤	1~2g/株	定植時	1回/他4回(育苗期株元処理・ 定植時土壌混和合計1回、散布3回)	植穴処理 土壌混和		
	ミナミキイロ アザミウマ							
とうがん	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫前日まで	2回	散布 (100~350L/10a)		
	ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤		収穫3日前	3回/クワ4回(定植時までの処理は1回、 定植後散布は3回)	散布 (100~300ml/m ²)		
とうき	べと病	サンケイ エムダイファー水和剤	600倍	収穫14日前	4回	散布(100L/10a)		
とうもろこし	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍					
	アワノメイガ	ベニカS乳剤	200倍					
		ベニカベジフル乳剤	300倍					
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍			収穫7日前		
	オオタバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤				発生初期 但し、収穫前日まで		
	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍			収穫7日前		
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²			生育初期	4回	株元散布
	ムギクビレ アブラムシ	ベニカマイルドスプレー	原液			収穫前日まで	-	散布
フザリウム菌 による病害	GFベンレート水和剤	乾燥種子重 0.16%	は種前			1回	種子粉衣	
未成熟とうもろこし	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍			収穫3日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカベジフルスプレー	原液					散布
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍					収穫7日前
	アワノメイガ	三明デナボン粒剤5	4~6kg/10a			収穫21日前(雄穂抽出 期~雌穂抽出期)		
	ダイメイチュウ	三明デナボン粒剤5	3~6kg/10a	収穫21日前				
	ピシウム・リゾトニア 菌による病害 (苗立枯病等)	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2~0.4%	は種前	1回	種子粉衣		
	アカスジカスミカメ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)		
トマト	アブラムシ類	GFモストップジンRスプレー	原液	収穫前日まで	3回/アセ4回(粒剤定植時処理1回、 散布・くん煙:定植後株元散布3回)/フェン3回 /チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布		
		アーリーセーフ	300倍			-	散布 (150~500L/10a)	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
トマト	アブラムシ類	オルトランDX粒剤	1g/株	定植時	1回/アセフェ1回/クロ4回 (育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、 散布・定植後株元散布計3回)	植穴処理 土壌混和	
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日まで	5回	散布 (100~300ml/m ²)	
		パイベニカVスプレー	原液		6回	散布	
		ベストガード粒剤	1~2g/株	定植時	1回/他4回 (定植時処理1回、水溶剤散布3回)	植穴処理 土壌混和	
			1g/株	育苗期			株元処理
			5g/培土L	は種時、鉢上げ時			育苗培土混和
		ベニカR乳剤	100~200倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300ml/m ²)	
			ベニカXファインスプレー		原液	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和1回、散布・定植後株元散布3回) /フェン3回/メバニ4回	散布
					ベニカグリーンVスプレー	原液	3回
			ベニカ水溶剤		2000~4000倍	3回/クロ4回 (育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、 散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100~300ml/m ²)
			ベニカベジフルスプレー		原液	3回	散布
			ベニカベジフル乳剤		300~450倍		散布 (100~300ml/m ²)
			ベニカワイドケアスプレー		原液		散布
			モスピラン・トップジンM スプレー		原液	3回/アセ4回(粒剤の定植時までの処理1回、 散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回) /チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布 (100~300L/10a)
			モスピラン液剤		500倍	3回/他4回 (粒剤の定植時までの処理は1回、 散布・くん煙・定植後の株元散布計3回)	散布 (100~300L/10a)
	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理		
	オオニジュウヤホシ テントウ	家庭園芸用スミチオン乳剤	2000倍	収穫開始14日前	2回	散布 (100~300ml/m ²)	
	オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日まで	2回/還-/クロ4回(育苗期の株元処理及び定 植時の土壌混和1回、散布及び定植後の株 元散布3回)/ヒリ2回/ヘル3回/マン3回	散布	
	オンシツコナジラミ	ベニカR乳剤	100~200倍		3回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍		定植時	1回	植溝散布・植穴処理
	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)					
	ケラ	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他3回(生育期2回)	土壌混和	
	コガネムシ類(幼虫)						
	コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日まで	-	散布 (150~500L/10a)	
		兼商モレスタン水和剤	1500~2000倍		5回	散布 (100~300L/10a)	
		ベストガード粒剤	1~2g/株	定植時	1回/他4回 (定植時処理1回、水溶剤散布3回)	植穴処理 土壌混和	
			5g/培土L	は種時、鉢上げ時			株元処理
セル成型育苗ト レイ1箱/ペー パーポット1冊 (30x60cm、使用 土壌約1.5~4L) 当り50g			育苗期後半	育苗培土混和			
ベニカXネクストスプレー		原液	収穫前日まで	2回/還-/クロ4回(育苗期の株元処理及び定 植時の土壌混和1回、散布及び定植後の株 元散布3回)/ヒリ2回/ヘル3回/マン3回	散布		
				3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和計1回、散布・定植後株元散布計3回)/ フェン3回/メバニ4回			
		ベニカXファインスプレー		原液	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカ水溶剤		2000~4000倍	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフルVスプレー		原液	3回/クロ4回 (育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、 散布・定植後株元散布計3回)/ミク3回	散布	
モスピラン・トップジンM スプレー	原液	3回/アセ4回(粒剤の定植時までの処理1回、 散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)/チ オ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布				

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
トマト	トマトサビダニ	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日まで	-	散布 (150～500L/10a)
		兼商モレスタン水和剤	1500～2000倍		5回	散布 (100～300L/10a)
		ダニ太郎	1000倍		1回	
	ネキリムシ類	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6～8g/m ²	植付時	1回/他3回(生育期2回)	土壌混和
		ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	3回	株元散布
	ハダニ類	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日まで	-	散布 (150～500L/10a)
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		5回	散布 (100～300ml/m ²)
		ダニ太郎	1000倍		1回	散布 (100～300L/10a)
	ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー	原液		3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和1回、散布・定植後株元散布3回)/ フェン3回/マハニ4回	散布
		ベニカ水溶剤	2000倍		3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100～300ml/m ²)
	マメハモグリバエ	ベストガード粒剤	2g/株	定植時	1回/他4回(定植時処理1回、水溶剤散布3回)	植穴処理 土壌混和
	萎ちょう病	GFベンレート水和剤	1000倍	定植前～定植1ヵ月後	2回/他6回(種子1回、灌注2回、散布3回)	灌注 (150～300ml/株)
	うどんこ病	GFモストップジンRSプレー	原液	収穫前日まで	3回/アセタ4回(粒剤定植時処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布3回)/フェン3回/チオ6回 (種子処理1回、は種後5回)	散布
		STダコニール1000	1000倍		4回/他4回(灌注2回)	散布 (100～300L/10a)
		アーリーセーフ	300～600倍		-	散布 (150～500L/10a)
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布 (100～300L/10a)
		家庭園芸用カリグリーン	800～1000倍		-	散布 (100～300ml/m ²)
	疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000～1500倍		3回/ベンチ3回/TPN6回(土壌灌注2回/ 散布・くん煙・エアゾル剤は合計4回)	散布 (100～300ml/m ²)
		STダコニール1000	1000倍		4回/他4回(灌注2回)	散布 (100～300L/10a)
		サンケイ オーソサイド水和剤80	800～1200倍		5回/他5回(種子粉衣1回)	
		サンボルドー	300～600倍		-	散布
	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日まで	3回/他6回(種子1回、灌注2回、散布3回)	散布 (100～300L/10a)
		家庭園芸用トップジンMゾル	1000倍		5回/他6回(種子処理1回、播種後5回)	
	さび病	家庭園芸用カリグリーン	800倍		-	散布 (100～300ml/m ²)
	すすかび病	STダコニール1000	1000倍		4回/他4回(灌注2回)	散布 (100～300L/10a)
	炭疽病					
	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/他5回(種子粉衣1回)	種子粉衣
			800倍	は種後2～3葉期	5回/他5回(種子粉衣1回)	全面散布(2L/m ²)
	苗立枯病 (リゾクニア菌)	STダコニール1000	1000倍	は種時、活着後 (定植14日後まで)	2回/他4回(灌注2回)	灌注(3L/m ²)
	灰色かび病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで	3回/他6回(種子1回、灌注2回、散布3回)	散布 (100～300L/10a)
STダコニール1000		1000倍	4回/他4回(灌注2回)			
サンケイ オーソサイド水和剤80		800倍	5回/他5回(種子粉衣1回)			
ベニカXファインスプレー		原液	3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)/ フェン3回/マハニ4回		散布	
家庭園芸用カリグリーン		800倍	-		散布 (100～300ml/m ²)	
葉かび病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで	3回/他6回(種子1回、灌注2回、散布3回)	散布 (100～300L/10a)	
	GFモストップジンRSプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤定植時処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布3回)/フェン3回/ チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布	
	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍		3回/ベンチ3回/TPN6回(土壌灌注2回/ 散布・くん煙・エアゾル剤は合計4回)	散布 (100～300ml/m ²)	
	STサプロール乳剤			3回		
	STダコニール1000	4回/他4回(灌注2回)		散布 (100～300L/10a)		
	家庭園芸用トップジンMゾル	5回/他6回(種子処理1回、播種後5回)				
	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍			5回/他5回(種子粉衣1回)	
	ベニカグリーンVスプレー	原液		3回	散布	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
トマト	葉かび病	ベニカベジフルVスプレー	原液	収穫前日まで	3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和1回、散布・定植後株元散布3回)/ミク3回	散布
		ベニカワイドケアスプレー				
		モスピラン・トップジンMスプレー				
	家庭園芸用カリグリーン	800倍	-		散布 (100~300ml/㎡)	
	モザイク病感染防止	家庭園芸用レンテミン液剤			10倍	移植・各作業 (摘芽、誘引等)直前散布(100L/10a)
輪紋病	STダコニール1000	1000倍	4回/他4回(灌水2回)	散布 (100~300L/10a)		
☆ トルコギキョウ	立枯病 (フザリウム菌)		GFベンレート水和剤	定植前日	1回	セル成型育苗トレイ 1箱/ペーパーポット 1冊当り500ml灌注
トレビス	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/㎡)
なし		ベニカ水溶剤	2000~4000倍			
	ベニカベジフル乳剤	300~450倍	収穫前日まで	2回	散布 (200~700ml/㎡)	
	ベニカ水溶剤	2000~4000倍				
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	3回	2回	散布 (200~700ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
	ケムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	3回	3回	散布
		ベニカベジフルVスプレー	原液			
	コナカイガラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫14日前	2回	散布 (200~700ml/㎡)
	シンクイムシ類	ベニカS乳剤	200~300倍			
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回	散布 (200~700ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍			
	チュウゴクナンキジラミ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	1回	3回	散布
	ハダニ類	ダニ太郎	1000~1500倍			
		パロックフロアブル	2000倍	収穫14日前	2回	散布 (200~700L/10a)
	ハマキムシ類	ベニカS乳剤	200倍	収穫前日まで		
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
	赤星病	サンケイ エムダイファー水和剤	400~650倍	収穫45日前	3回	散布
		サンケイ オーソサイド水和剤80	600~1000倍	収穫3日前		
	うどんこ病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫前日まで	4回/他6回(塗布2回、散布4回)	散布 (200~700L/10a)
	疫病	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫3日前	9回	
枝枯病	GFベンレート水和剤	20倍	3月~6月	2回/他6回(塗布2回、散布4回)		
切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/他11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布	
黒星病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫前日まで	4回/他6回(塗布2回、散布4回)	散布 (200~700L/10a)	
	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前			3回/他3回(休眠期1回)
	サンケイ オーソサイド水和剤80	600~1000倍	収穫3日前			9回
黒斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回/他3回(休眠期1回)	塗布	
	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後	3回/他11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)		
紅粒がんしゅ病	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後	3回/他11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布	
炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫3日前	9回	散布 (200~700L/10a)	
胴枯病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫前日まで	4回/他6回(塗布2回、散布4回)	塗布 (マシン油で希釈)	
	20倍	3月~6月	2回/他6回(塗布2回、散布4回)			
	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後			3回/他11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)
心腐れ症(胴枯病菌)	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫前日まで	4回/他6回(塗布2回、散布4回)	散布 (200~700L/10a)	
腐らん病	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後	3回/他11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
なし	輪紋病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで	4回/他6回(塗布2回、散布4回)	散布 (200～700L/10a)	
		サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1000倍	収穫3日前	9回		
		トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後	3回/他11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布	
なし(無袋栽培)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	6回	散布 (200～700ml/㎡)	
	クワコナ カイガラムシ		1500倍				
	ナシゲンバイ		1000倍				
	ナシチビガ						
	ナシホソガ						
なす	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理	
	アブラムシ類	GFモストップジンRスプレー	原液	収穫前日まで	3回/アセタ4回(粒剤定植時処理1回、散布・ くん煙・定植後株元散布3回)/フェン5回/ チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布	
		アーリーセーフ	300倍		-	散布 (150～500L/10a)	
		オルトランDX粒剤	2g/株	定植時	1回/アセタ1回/クワ4回(育苗期株元処理・定 植時土壌混和計1回、 散布・定植後株元散布計3回)	植穴処理 土壌混和	
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日まで	6回	散布 (100～300ml/㎡)	
		バイベニカVスプレー	原液		5回	散布	
		ベストガード粒剤	5g/培土L	は種時、鉢上げ時	1回/他4回(定植時処理1回、 株元散布及び水溶剤散布合計3回)	育苗培土混和	
			2g/株	収穫前日まで	3回/他4回(定植時処理1回、 株元散布及び水溶剤散布合計3回)	生育期株元散布	
			1g/株	育苗期	1回/他4回(定植時処理1回、 株元散布及び水溶剤散布合計3回)	株元処理	
			1～2g/株	定植時		植穴処理 土壌混和	
			セル成型育苗ト レイ1箱/ペー パーポット1冊 (30x60cm、使用 土壌約1.5～4L) 当り50g	育苗期後半		散布	
			ベニカR乳剤	100～200倍	収穫前日まで	5回	散布 (100～300ml/㎡)
			ベニカXネクストスプレー	原液		3回/還-/クワ4回(育苗期の株元処理及び定 植時の土壌混和1回、散布及び定植後の株 元散布3回)/ヒリ4回/ヘル3回/マン3回	散布
		ベニカXファインスプレー	3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和計1回、散布・定植後株元散布計3回)/ フェン5回/マン4回				
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和計1回、散布・定植後株元散布計3回)		散布 (100～300ml/㎡)	
		ベニカベジフルVスプレー	原液	3回/クワ4回 (育苗期株元処理・定植時土壌混和1回、 散布・定植後株元散布3回)/クワ4回		散布	
		ベニカベジフルスプレー		3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和計1回、散布・定植後株元散布計3回)			
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍	3回		散布 (100～300ml/㎡)	
		モスピラン・トップジンM スプレー	原液	3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、 散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)/ チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		散布	
		モスピラン液剤	500倍	3回/他4回(粒剤の定植時までの処理1回、 散布・くん煙・定植後の株元散布計3回)		散布 (100～300L/10a)	
家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理			
家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	5回	散布 (100～300ml/㎡)			
オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日まで	3回/還-/クワ4回(育苗期の株元処理及び定 植時の土壌混和1回、散布及び定植後の株 元散布3回)/ヒリ4回/ヘル3回/マン3回	散布		
オンシツ コナジラミ	ベニカR乳剤	100～200倍		5回	散布 (100～300ml/㎡)		
	ベニカベジフル乳剤	300倍		3回			
カメムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理		
	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫前日まで	3回	散布 (100～300ml/㎡)		
ベニカ水溶剤	2000倍	3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和計1回、散布・定植後株元散布計3回)					
ケラ	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/他3回(粒剤生育期処理2回)	土壌混和		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
なす	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他3回(粒剤生育期処理2回)	土壌混和	
	コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日まで	-	散布 (150~500L/10a)	
		ベストガード粒剤	1g/株	育苗期	1回/他4回(定植時処理1回、 株元散布及び水溶剤散布合計3回)	株元処理 植穴処理 土壌混和	
			1~2g/株	定植時			
		ベニカXファインスプレー	原液	収穫前日まで	3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和1回、散布・定植後株元散布3回)/ フェン5回/ハニ4回	散布	
		ベニカグリーンVスプレー					4回/フェン5回/ミク4回
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカワイドケアスプレー	原液		4回/フェン5回/ミク4回	散布	
		モスピラン・トップジンM スプレー			3回/アセ4回(粒剤の定植時までの処理1回、 散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)/ チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		
	ベストガード粒剤	セル成型育苗ト レイ1箱/ペー パーポット1冊 (30x60cm、使用 土壌約1.5~4L) 当り50g	育苗期後半		1回/他4回(定植時処理1回、 株元散布及び水溶剤散布合計3回)	散布	
	チャノホコリダニ	アーリーセーフ	300~600倍		収穫前日まで	-	散布 (150~500L/10a)
		兼商モレスタン水和剤	2000倍			3回	散布 (100~300L/10a)
	テントウムシ ダマシ類	パイベニカVスプレー	原液	5回		散布	
		ベニカベジフル乳剤	300倍	3回		散布 (100~300ml/m ²)	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	5回			
	ネキリムシ類	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他3回(粒剤生育期処理2回)	土壌混和	
		ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	3回	株元散布	
	ハダニ類	GFモストップジンRスプレー	原液	収穫前日まで	3回/アセ4回(粒剤定植時処理1回、散布・く ん煙・定植後株元散布3回)/フェン5回/ チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布	
		アーリーセーフ	300~600倍		-	散布 (150~500L/10a)	
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ダニ太郎	1000倍		1回	散布 (100~300L/10a)	
		パイベニカVスプレー	原液		5回	散布	
		パロックフロアブル	2000倍		1回	散布 (100~350L/10a)	
		ベニカR乳剤	100~200倍		5回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカXファインスプレー	原液		3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和計1回、散布・定植後株元散布計3回)/ フェン5回/ハニ4回	散布	
		ベニカXネクストスプレー			3回/還-/クワ4回(育苗期の株元処理及び 定植時の土壌混和1回、散布及び定植後の株 元散布3回)/ヒリ4回/ヘル3回/マン3回		
		ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー		2000~4000倍	3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和計1回、散布・定植後株元散布計3回)/ フェン5回/ハニ4回	散布 (100~300ml/m ²)
	ベニカ水溶剤		3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布			
	ベニカベジフルスプレー		原液	散布 (100~300ml/m ²)			
	マメハモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100~300ml/m ²)		
	ミナミキイロ アザミウマ	ベストガード粒剤	1~2g/株	定植時	1回/他4回(定植時処理1回、 株元散布及び水溶剤散布合計3回)	植穴処理 土壌混和	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混 和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100~300ml/m ²)		
うどんこ病	GFモストップジンRスプレー	原液	収穫前日まで	3回/アセ4回(粒剤定植時処理1回、散布・く ん煙・定植後株元散布3回)/フェン5回/ チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布		
	STサブロー乳剤	1000~2000倍		5回	散布 (100~300L/10a)		
	STダコニール1000	1000倍		4回	散布 (100~300L/10a)		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
なす	うどんこ病	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日まで	-	散布 (150～500L/10a)
		兼商モレスタン水和剤	2000～3000倍		3回	散布 (100～300L/10a)
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布
		ベニカXファインスプレー	原液		3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)/フェン5回/ハニ4回	
		ベニカグリーンVスプレー			4回/フェン5回、ミク4回	
		ベニカベジフルVスプレー			3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和1回、散布・定植後株元散布3回)/ミク4回	
		ベニカワイドケアスプレー			4回/フェン5回/ミク4回	
	疫病	サンポルドー	300～600倍	-	-	
	褐色腐敗病	GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍	収穫前日まで	4回	散布 (100～300ml/㎡)
		サンポルドー	500倍	-	-	散布
	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日まで	3回/他4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布 (100～300L/10a)
		家庭園芸用トップジンMゾル	1000倍		5回/他6回(種子処理1回、播種後5回)	
	黒枯病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回/他4回(種子粉衣1回、は種後3回)	
		STダコニール1000	1000倍		4回	散布 (100～300ml/㎡)
	すすかび病	GFワイドヒッター顆粒水和剤				
		STダコニール1000				
	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%		は種前	1回/他5回(種子粉衣1回)
			800倍	は種後2～3葉期	5回/他5回(種子粉衣1回)	全面散布(2L/㎡)
	灰色かび病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで	3回/他4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布 (100～300L/10a)
		ベニカXファインスプレー	原液		3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)/フェン5回/ハニ4回	散布
		STダコニール1000	1000倍		4回	散布 (100～300L/10a)
半身萎ちよう病	GFベンレート水和剤	500倍	定植後～ 収穫14日前	3回/他4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布 (200～300ml/株)	
		1000倍			散布 (400～600ml/株)	
なたね	菌核病	1000～2000倍	収穫3日前	2回	散布 (100～300L/10a)	
なつみかん	アブラムシ類		家庭園芸用スミチオン乳剤	収穫21日前	3回/他3回(樹幹処理は1回)	散布 (200～700ml/㎡)
	カメムシ類					
	コアオハナムグリ(成虫)					
	サンホーゼ カイガラムシ					
	ハマキムシ類					
なつめ	ゴマダラカミキリ	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫7日前	3回	
なばな	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡	定植時	1回	植溝土壌混和
				は種時		播溝土壌混和
	コナガ	ベニカS乳剤	200倍	収穫14日前	3回	散布 (100～300ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
	黒斑病	STダコニール1000	1000倍	出蕾前、 但し収穫21日前	3回	散布 (100～300L/10a)
	白さび病					
	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15～20kg/10a	は種又は定植前	1回	作条土壌混和
30～40kg/10a			全面土壌混和			
白斑病	STダコニール1000	1000倍	出蕾前、 但し収穫21日前	3回	散布 (100～300L/10a)	
べと病						
なばな類	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期		株元散布
なばな類 (なばな、みずかけなを除く)	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	なばな類(なばなを除く)	黒斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫60日前	3回	散布 (100~300L/10a)	
		白さび病						
		白斑病						
		べと病						
☆	にがうり	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回/刈4回 (定植時土壌混和は1回、散布は3回)	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカ水溶剤	原液					散布
		ミナミキイロ アザミウマ	ベニカベジフルスプレー	原液		4回	散布 (100~300L/10a)	
☆		うどんこ病	STダコニール1000	1000倍		2回/シフル72回/トリ75回		
			兼商モレスタン水和剤	2000倍				
			パンチョTF顆粒水和剤					
		炭疽病	STダコニール1000	1000倍		4回		
							つる枯病	
	べと病							
	斑点病							
	にしきぎ	ケムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤		-	6回	散布 (200~700ml/m ²)	
	にら	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ネギアザミウマ						ベニカベジフルスプレー
		ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/m ²			1回	株元散布
		白絹病	石原フロンサイド粉剤	20kg/10a				
	にら(花茎)	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ネギアザミウマ						
		ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/m ²			株元散布	
	にんじん	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	4回	散布 (100~300ml/m ²)	
		キアゲハ						
		ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/m ²	生育初期 但し、収穫7日前まで	5回	株元散布	
		ヤサイゾウムシ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	4回	散布 (100~300ml/m ²)	
		黒葉枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	5回/他5回(吹付処理1回)	散布 (100~300L/10a)	
	にんにく	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	2回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ネギコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍				
		黄斑病	STダコニール1000					
		さび病						
		白斑葉枯病						
		葉枯病						
	ねぎ	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫21日前	2回	散布 (100~300ml/m ²)	
			ベニカベジフル乳剤	450倍				3回
		アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	6回		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫21日前	2回		
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	2回		
	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他2回	土壌混和		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
ねぎ	シロイチモジヨトウ	ベニカS乳剤	200倍	収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	タネバエ	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他2回	土壌混和	
	ネギアザミウマ	ベストガード粒剤	6kg/10a	定植時	1回/他4回(定植時までの処理1回、 株元処理・水溶剤散布合計3回)	植溝処理 土壌混和	
			セル成型育苗トレイ1箱/ペーパーポット1冊(30x60cm、使用土壌約3~4L)当り50g	定植当日			散布
			6kg/10a	は種時			
			6kg/10a	収穫前日まで			株元処理
		5g/培土L	は種時	育苗培土混和			
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	4回/ク04回(定植時1回)	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフルVスプレー	原液	収穫7日前	3回/ク0定植時までの処理4回/ミク3回	散布	
	ベニカベジフルスプレー	収穫3日前		4回/ク04回(定植時1回)			
	ネギコガ	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前	3回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	450倍				
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	2回		
	ネギハモグリバエ	家庭園芸用マラソン乳剤	ベストガード粒剤	収穫7日前	6回		
		6kg/10a		定植時	1回/他4回(定植時までの処理1回、 株元処理・水溶剤散布合計3回)	植溝処理 土壌混和	
		6kg/10a		収穫前日まで	3回/他4回(定植時までの処理1回、 株元処理・水溶剤散布合計3回)	株元処理	
		5g/培土L		は種時	1回/他4回(定植時までの処理1回、 株元処理・水溶剤散布合計3回)	育苗培土混和	
	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	4回/ク04回(定植時1回)	散布 (100~300ml/m ²)		
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	3回	株元散布	
	萎ちょう病	GFベンレート水和剤	100~200倍	定植直前	1回/他3回(種子粉衣1回、 苗根部浸漬及び灌注合計1回、散布1回)	浸漬(5分)	
			500倍			浸漬(30分)	
	さび病	STサプロール乳剤	800~1000倍	収穫前日まで	5回	散布 (100~300L/10a)	
		STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/他4回(灌注1回、散布3回)		
	べと病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤			STダコニール1000	3回/他4回(灌注1回、散布3回)	散布 (100~300ml/m ²)
		黒斑病	散布 (100~300L/10a)				
	小菌核腐敗病	GFベンレート水和剤	1000~2000倍	収穫30日前	1回/他3回(種子粉衣1回、 苗根部浸漬及び灌注合計1回、散布1回)	浸漬(5分)	
			100~200倍			浸漬(30分)	
			500倍			セル成型育苗トレイ1箱/ペーパーポット1冊(30x60cm、使用土壌約5L)当り500ml灌注	
		STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/他4回(灌注1回、散布3回)	散布 (100~300L/10a)	
白絹病	石原フロンサイド粉剤	15kg/10a	土寄せ時 但し収穫21日前まで	2回	株元散布		
苗木枯病 (リゾクシア菌)	STダコニール1000	500倍	出芽揃い後 (出芽3日後~ 10日後まで)	1回/他4回(灌注1回、散布3回)	セル成型育苗トレイ1箱/ペーパーポット1冊(30x60cm、使用土壌約5L)当り500ml灌注		
葉枯病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫14日前	3回/他4回(灌注1回、散布3回)	散布 (100~300ml/m ²)		
	STダコニール1000				散布 (100~300L/10a)		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
ネクタリン	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布 (200～700ml/㎡)	
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫7日前		散布 (200～700ml/㎡)	
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前			
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前			
	コガネムシ類(成虫)	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前		散布	
		ベニカベジフルスプレー	原液				
	シンクイムシ類	ベニカS乳剤	200～300倍	収穫7日前		散布 (200～700ml/㎡)	
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前			
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫7日前			
	ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫3日前		1回	散布 (200～700L/10a)
		パロックフロアブル	2000倍	収穫7日前		2回	
	モモハモグリガ	ベニカS乳剤	200～400倍			収穫3日前	3回
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍				
		ベニカベジフル乳剤	300～600倍	収穫7日前			
	黒星病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫3日前		2回	散布 (200～700L/10a)
STダコニール1000		1000倍	収穫前日まで				
灰星病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫3日前	3回	散布 (200～700L/10a)		
	STダコニール1000	1000倍	収穫前日まで	2回			
	ホモブシス腐敗病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫3日前	3回		
のぎわな	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和	
			20kg/10a			作業土壌混和	
☆	パイナップル	根腐萎ちよう病	サンケイ オーソサイド水和剤80	500倍	収穫21日前	3回	散布 (300～400L/10a)
	パイナップル(苗木)	パイナップルコナ カイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	植付前	1回	苗浸漬(10秒間)
はくさい	アオムシ	STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	5回	散布 (100～300ml/㎡)
		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日まで	2回/他3回(定植時までの処理1回、 定植後散布2回)		
		ベニカS乳剤	200倍	収穫7日前			
		ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	5回		散布 (100～300ml/㎡)
		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫7日前			
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	3回/他4回 (粒剤株元散布・土壌混和1回、散布3回)		散布 (100～300L/10a)
		モスピラン液剤	250倍	収穫14日前	1回		散布 (100～300ml/㎡)
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500～2000倍	収穫30日前			
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	植穴処理		
	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日まで	5回	散布 (100～300ml/㎡)	
	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	2回/他3回(定植時までの処理1回、 定植後散布2回)		
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回		
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500～2000倍	収穫30日前	1回		
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時			植穴処理
		モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫14日前	2回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、 散布及び定植後の株元散布3回)/ チオ3回(種子への処理1回、は種後2回)		散布
	☆	カタツムリ類	ナメナイト	3kg/10a	収穫3日前	2回/他6回(株元散布は2回以内)	株元散布
☆	カブラハバチ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日まで	5回	散布 (100～300ml/㎡)	
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫30日前	1回		
ケラ	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6g/㎡	は種時	1回		土壌混和	
	ココロギ	サンケイデナボン5%バイト	3～4kg/10a	収穫21日前	3回	株元散布	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
パセリ	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫14日前	1回	散布 (100~300ml/m ²)
	キアゲハ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	収穫前日まで	3回	株元散布
	立枯病	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫45日前	2回/他3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(3L/m ²)
葉たまねぎ	灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫7日前	5回/他6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布 (100~300L/10a)
	白色疫病					
	苗立枯病					
☆ はっか	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	収穫前日まで	2回	株元散布
はつかだいこん	ケラ	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	は種時	1回/他2回(生育期1回)	土壌混和
	コガネムシ類(幼虫)					
	タネバエ					
	ネキリムシ類					
パッションフルーツ	疫病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回	散布 (200~700L/10a)
	円斑病					
はなっこりー	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日まで	2回/他3回(定植時土壌混和1回、散布2回)	散布 (100~300ml/m ²)
はなみずき	アメリカシロヒトリ	ベニカX乳剤	500倍	-	6回	散布
	コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍	発生初期	5回	生育期株元灌注 (1L/m ²)
	うどんこ病	ベニカXスプレー	-	-	-	散布
ベニカX乳剤		500倍	-	6回		
パパイヤ	ナガカタ カイガラムシ ヒラタカタ カイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回	散布 (200~700ml/m ²)
	炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日まで	5回	散布 (200~700L/10a)
		サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫14日前	3回	
はぼたん	アオムシ	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/m ² まで)	発生初期	4回/アセ7±5回/ク04回	生育期株元処理
		ベニカS乳剤	200倍		6回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカグリーンVスプレー	原液	-	5回/フェン6回/ミク5回	散布
		ベニカベジフル乳剤	300倍	発生初期	6回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカワイドケアスプレー	原液		5回/フェン6回/ミク5回	散布
	アブラムシ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/m ² まで)	-	4回/アセ7±5回/ク04回	生育期株元処理
		ベニカグリーンVスプレー	原液		5回/フェン6回/ミク5回	散布
		ベニカベジフル乳剤	300~600倍	発生初期	6回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカワイドケアスプレー	原液		5回/フェン6回/ミク5回	散布
	カメムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	発生初期	6回	散布 (100~300ml/m ²)
	ハマキムシ類	ベニカS乳剤	200倍			
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
	ヨトウムシ類	ベニカS乳剤	200倍	-	5回/フェン6回/ミク5回	散布
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
	うどんこ病	ベニカグリーンVスプレー	原液	-	5回/フェン6回/ミク5回	散布
ベニカワイドケアスプレー		発病初期				
はまなす(果実)	シンクイムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	2回	散布 (200~700ml/m ²)
☆ ばら	アザミウマ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/m ² まで)	発生初期	4回/アセ7±5回/ク04回	生育期株元処理
		ベニカXネクストスプレー	原液		4回/還-/ク04回/ヒリ4回/ヘル6回/マン4回	散布
		ベニカXファインスプレー			4回/ク04回/フェン6回/メハニ5回	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		4回	散布 (100~300ml/m ²)

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
ばら	アブラムシ類	GFオルトランC	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)
		GFオルトラン液剤	250~500倍	発生初期	5回	散布 (100~300ml/m ²)
		GFモストップジンRスプレー	原液		5回/アセ75回/フェン6回/チオ5回	散布
		オルチオン乳剤	200~400倍	発生初期	5回/アセ75回/MEP6回	散布 (100~300ml/m ²)
		オルトランDX粒剤	1g/株 (40g/m ² まで)		4回/アセ75回/クロ4回	生育期株元処理
		ベニカDX	-	-	5回/ブブ6回/ベル6回/ミク5回	数回断続噴射 (30cm離す)
		ベニカJスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回	散布
		ベニカR乳剤	100倍	-	6回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカXスプレー	-	-	-	散布
		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還-/クロ4回/ヒリ4回/ベル6回/マン4回	散布
		ベニカXファインエアゾール	-	-	4回/クロ4回/フェン6回/マン5回	数回断続噴射 (30cm離す)
		ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	-	散布
		ベニカグリーンVスプレー		-	5回/フェン6回/ミク5回	散布
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	発生初期	4回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカワイドケアスプレー	原液		5回/フェン6回/ミク5回	散布
		モスピラン・トップジンM スプレー			5回	散布 (100~300L/10a)
		モスピラン液剤	500倍		-	散布 (100~300ml/m ²)
		園芸用キンチョールE	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (100~300ml/m ²)
		オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還-/クロ4回/ヒリ4回/ベル6回/マン4回
	クロケシツブ チョッキリ	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/m ² まで)	4回/アセ75回/クロ4回		生育期株元処理
		ベニカR乳剤	100倍	-	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/マン5回	散布
		ベニカXネクストスプレー		4回/還-/クロ4回/ヒリ4回/ベル6回/マン4回	散布	
	コガネムシ類(成虫)	ベニカR乳剤	100倍	-	6回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/マン5回	散布
		ベニカXネクストスプレー		4回/還-/クロ4回/ヒリ4回/ベル6回/マン4回	散布	
	コガネムシ類(幼虫)	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/m ² まで)	発生初期	4回/アセ75回/クロ4回	生育期株元処理
		ベニカ水溶剤	2000倍		4回	生育期株元灌注 (1L/m ²)
	コナジラミ類	ベニカXファインスプレー	原液	-	4回/クロ4回/フェン6回/マン5回	散布
ゴマダラカミキリ	園芸用キンチョールE	-	-	-	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する	
		-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)	
	チュウレンジハバチ	GFオルトランC	-	発生初期	5回	散布 (100~300ml/m ²)
		GFオルトラン液剤	250~500倍		4回/アセ75回/クロ4回	生育期株元処理
		オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/m ² まで)	-	5回/ブブ6回/ベル6回/ミク5回	数回断続噴射 (30cm離す)
		ベニカDX	-	-	4回/クロ4回/フェン6回	散布
		ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカR乳剤	100倍	-	-	散布
		ベニカXスプレー	-	-	-	散布
		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還-/クロ4回/ヒリ4回/ベル6回/マン4回	散布
ベニカXファインスプレー	4回/クロ4回/フェン6回/マン5回	散布				

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
ばら	チュウレンジハバチ	ベニカグリーンVスプレー	原液	-	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
		ベニカワイドケアスプレー		発生初期			
		園芸用キンチョールE	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)	
	ハスモンヨトウ	ベニカR乳剤	100倍	-	6回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/クワ4回/フェン6回/マ ^ニ 5回	散布	
	GFモストップジンRスプレー	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回					
	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	開花前	1回	散布 (100~300L/10a)	
		ベニカJスプレー	原液	発生初期	4回/クワ4回/フェン6回	散布	
		ベニカR乳剤	100倍	-	6回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/クワ4回/フェン6回/マ ^ニ 5回	散布	
		ベニカグリーンVスプレー			-		
		ベニカワイドケアスプレー			5回/フェン6回/ミク5回		
		園芸用キンチョールE			-		
		ハバチ類	ベニカXファインエアゾール	-	-	4回/クワ4回/フェン6回/マ ^ニ 5回	数回断続噴射 (30cm離す)
	ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	-	散布	
	ヒラズハナ アザミウマ	ベニカR乳剤	100倍	-	6回	散布 (100~300ml/m ²)	
	フラーバラゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)	
	うどんこ病	GFオルトランC	-	-	-	6回	散布 (100~300L/10a)
		GFベンレート水和剤	2000~3000倍	-	-	6回	散布 (100~300L/10a)
		GFモストップジンRスプレー	原液	発生初期	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布	
		STサブロール乳剤	1000倍	-	5回	散布 (100~300L/10a)	
		STダコニール1000			6回		
		ベニカDX	-	-	5回/ブブ6回/ヘル6回/ミク5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
		ベニカXスプレー	-	-	-	散布	
		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還-クワ4回/ヒリ4回/ヘル6回/マン4回	数回断続噴射 (30cm離す)	
		ベニカXファインエアゾール	-	-	4回/クワ4回/フェン6回/マ ^ニ 5回	散布	
		ベニカXファインスプレー	原液	発病初期	-		
		ベニカグリーンVスプレー		-	5回/フェン6回/ミク5回		
		ベニカワイドケアスプレー		発病初期	-		
		マイローズ殺菌スプレー		-	-		
		兼商モレスタン水和剤	2000~3000倍	-	10回	散布 (100~300L/10a)	
		モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	散布	
	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	-	8回	散布 (100~300L/10a)	
黒星病	GFオルトランC	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)		
	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	-	6回	散布 (100~300L/10a)		
	GFモストップジンRスプレー	原液	発生初期	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布		
	STサブロール乳剤	1000倍	-	5回	散布 (100~300L/10a)		
	STダコニール1000			6回			
	家庭園芸用トップジンMゾル			発病初期		5回	
	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	-	8回	散布		
	ベニカDX	-	-	5回/ブブ6回/ヘル6回/ミク5回	数回断続噴射 (30cm離す)		
	ベニカXスプレー	-	-	-	散布		
	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還-クワ4回/ヒリ4回/ヘル6回/マン4回	散布		
ベニカXファインエアゾール	-	-	4回/クワ4回/フェン6回/マ ^ニ 5回	数回断続噴射 (30cm離す)			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
ばら	黒星病	ベニカXファインスプレー	原液	発病初期	4回/クワ4回/フェン6回/MA ² 5回	散布		
		ベニカグリーンVスプレー		-	5回/フェン6回/ミク5回			
		ベニカワイドケアスプレー		発病初期				
		マイローズ殺菌スプレー		-	-			
		モスピラン・トップジンMスプレー		発生初期	5回			
	さび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400~650倍	発病初期	8回	散布 (100~300L/10a)		
	立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	-				
	炭疽病	サンケイ エムダイファー水和剤	400~650倍	発病初期				
	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	-				
	灰色かび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400~650倍	発病初期			4回/クワ4回/フェン6回/MA ² 5回	
		ベニカXファインスプレー	原液					
斑点病	STダコニール1000	1000倍	-	6回			散布 (100~300L/10a)	
べと病	サンケイ エムダイファー水和剤	400~650倍	発病初期	8回			散布	
パンジー	根腐病	GFベンレート水和剤	2000倍	育苗期			2回	セルトレイ(60×30cm)1冊当たり 500ml灌注
	家庭園芸用マラソン乳剤	収穫前日まで		5回			散布 (100~300ml/m ²)	
ピーマン	アブラムシ類	ベストガード粒剤	1~2g/株	定植時			1回/他4回(育苗期株元処理・ 定植時土壌混和1回、散布3回)	植穴処理 土壌混和
			1g/株	育苗期	株元処理			
		ベニカR乳剤	200倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300ml/m ²)		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		2回/クワ3回(定植時1回、 散布・定植後株元散布は合計2回)			
		ベニカベジフルVスプレー	原液		2回/クワ3回(定植時1回、 散布・定植後株元散布は合計2回)/ミク4回	散布		
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍		5回	散布 (100~300ml/m ²)		
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	2g/株		定植時	1回	株元散布	
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	2回/クワ3回(定植時1回、 散布・定植後株元散布は合計2回)	散布 (100~300ml/m ²)		
		ベニカベジフル乳剤	300倍		5回			
	ケラ	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他3回(生育期2回)	土壌混和		
	コガネムシ類(幼虫)							
	コナジラミ類	ベストガード粒剤	1g/株	育苗期	1回/他4回(育苗期株元処理・ 定植時土壌混和1回、散布3回)	株元処理		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	2回/クワ3回(定植時1回、 散布・定植後株元散布は合計2回)	散布 (100~300ml/m ²)		
		ベニカS乳剤	200倍		5回			
		ベニカベジフル乳剤	300倍			3回	散布 (100~300L/10a)	
		兼商モレスタン水和剤	2000~3000倍		3回			
		ネキリムシ類	家庭園芸用サンケイ ダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他3回(生育期2回)	土壌混和	
	ネキリバイト		3g/m ²	生育初期	5回	株元散布		
	ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日まで		1回	散布 (100~300ml/m ²)	
ダニ太郎		1000倍	散布 (100~300L/10a)					
ベニカR乳剤		200倍			3回			
ミナミキロ アザミウマ	ベストガード粒剤	1~2g/株	定植時	1回/他4回(育苗期株元処理・ 定植時土壌混和1回、散布3回)	植穴処理 土壌混和			
	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日まで	2回/クワ3回(定植時1回、 散布・定植後株元散布は合計2回)	散布 (100~300ml/m ²)			
	ベニカベジフルスプレー	原液		2回/クワ3回(定植時1回、 散布・定植後株元散布は合計2回)	散布			
うどんこ病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫前日まで	3回/他4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布 (100~300L/10a)			
	STサブロール乳剤	1000倍						
	STダコニール1000					3回		
	兼商モレスタン水和剤	2000~3000倍						

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
ピーマン	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	20g/100㎡ (50㎡×2m)	収穫前日まで	3回	燻煙	
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルフェ2回/トリ75回	散布 (100~300L/10a)	
		ベニカベジフルVスプレー	原液		2回/ク03回(定植時1回、 散布・定植後株元散布は合計2回)/ミカ4回	散布	
	黒枯病	STダコニール1000	1000倍		3回	散布 (100~300L/10a)	
	炭疽病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍		3回/他4回(種子粉衣1回、は種後3回)		
	斑点病	STダコニール1000	1000倍		3回		
		GFベンレート水和剤	2000~3000倍		3回/他4回(種子粉衣1回、は種後3回)		
	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2~0.4%		は種前	1回/他2回(種子粉衣1回)	種子粉衣
			800倍		は種後2~3葉期	2回/他2回(種子粉衣1回)	全面散布(2L/㎡)
	モザイク病 感染防止	家庭園芸用レンテミン液剤	10倍		収穫前日まで	-	移植・各作業 (摘芽、誘引等)直 前散布(100L/10a)
			管理作業時		手指、器具を薬液に 浸漬し、濡れた状態 で使用		
ひいらぎもくせい	アブラムシ類	ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	5回/ク06回/フェン6回/メハニ5回	散布	
	カイガラムシ類						
	ケムシ類	ベニカXネクストスプレー					
	ヘリグロテントウミ ハムシ	ベニカXファインスプレー					
		ベニカXネクストスプレー					
	うどんこ病	ベニカXファインスプレー					
	ベニカXネクストスプレー						
発生初期	5回/ク06回/フェン6回/メハニ5回						
発生初期	6回/還-/ク06回/ヒリ6回/ベル6回/マン6回						
発生初期	5回/ク06回/フェン6回/メハニ5回						
発生初期	6回/還-/ク06回/ヒリ6回/ベル6回/マン6回						
ひえ	アワノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布 (100~300ml/㎡)	
ピタヤ	炭腐病	GFベンレート水和剤		収穫14日前	2回	散布 (200~700L/10a)	
ひまわり	タバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布 (100~300ml/㎡)	
	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	-	8回	散布 (100~300L/10a)	
	黒斑病						
	立枯病						
	苗立枯病						
べと病							
びやくし	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫90日前	4回	株元散布	
ひろしまな	白斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫28日前	2回	散布 (100~300L/10a)	
びわ	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回	散布 (200~700ml/㎡)	
	カイガラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで			
	カミキリムシ類		2000倍				
	カメムシ類	2000~4000倍					
	クワカミキリ	園芸用キンチョールE	-		収穫7日前	3回	【専用ノズルつけか え方式】容器のボタ ンを引き抜き、専用 ノズルにつけかえ、 食入部にノズルを差 し込み、薬剤が食入 部から流出するまで 噴射する
	ミカンハダニ	パロックフロアブル	2000倍	2回	散布 (200~700L/10a)		
切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/他7回(塗布3回、散布3回、灌注1回)	塗布		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
びわ	ごま色斑点病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫14日前		散布 (200～700L/10a)
	灰斑病		2000～3000倍			
☆ びわ(葉)	クワカミキリ	園芸用キンチョールE	-	収穫7日前	3回	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する
斑入りアマドコロ	コウモリガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布 (100～300ml/㎡)
	ハマキムシ類	家庭園芸用GFオルトラン水和剤		発生初期	5回	
	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	-	8回	散布 (100～300L/10a)
	斑点病					
	苗立枯病					
	立枯病					
ふき	灰色かび病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前	2回	
	葉枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前		
ふじまめ	シロイチモジマダラメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布 (100～300ml/㎡)
☆ ぶどう	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	6回	散布 (200～700ml/㎡)
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回	
	コガネムシ類(成虫)					
	コナカイガラムシ類					
	チャノキイロアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍			
	ハダニ類	アーリーセーフ	600倍	-	散布 (200～700L/10a)	
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	6回	散布 (200～700ml/㎡)
		ダニ太郎	1000～1500倍	収穫21日前	1回	散布 (200～700L/10a)
		バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前		
	フタテンヒメヨコバイ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回	散布 (200～700ml/㎡)
	ブドウサビダニ	ダニ太郎	1000倍	収穫21日前	1回	散布 (200～700L/10a)
	ブドウトラカミキリ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回	散布 (200～700ml/㎡)
	うどんこ病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/他4回(休眠期1回、散布3回)	散布 (200～700L/10a)
	枝膨病		200倍	休眠期	1回/他4回(休眠期1回、散布3回)	
		サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	2回	
	褐斑病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/他4回(休眠期1回、散布3回)	
		サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	2回	
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/他5回 (塗布3回、休眠期散布1回、生育期散布1回)	
☆ 黒とう病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫45日前	3回/他4回(休眠期1回、散布3回)	散布 (200～700L/10a)	
		200～500倍	休眠期	1回/他4回(休眠期1回、散布3回)		
	家庭園芸用トップジンMゾル	1000倍	収穫45日前	1回/他5回 (塗布3回、休眠期散布1回、生育期散布1回)		
サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	2回			
つる割病	GFベンレート水和剤	200～500倍	休眠期	1回/他4回(休眠期1回、散布3回)		
	トップジンMペースト	3倍	休眠期(萌芽前)	3回/他5回(休眠期1回、生育期1回)	塗布	
灰色かび病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/他4回(休眠期1回、散布3回)	散布 (200～700L/10a)	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
☆ ぶどう	灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	2回	散布 (200～700L/10a)	
	晩腐病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/他4回(休眠期1回、散布3回)		
			200～500倍	休眠期	1回/他4回(休眠期1回、散布3回)		
	☆	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	2回	塗布 (塗布3回、休眠期散布1回、生育期散布1回)	
			トップジンMペースト	3倍	休眠期(萌芽前)		
	☆	べと病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	2回	散布 (200～700L/10a)
			サンボルドー	600倍	-	-	散布
	芽枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫45日前	3回/他4回(休眠期1回、散布3回)	散布 (200～700L/10a)	
ぶどう(大粒種)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫30日前	2回/他4回 (収穫終了後から萌芽まで2回、萌芽後2回)	散布 (200～700ml/㎡)	
	ブドウスカシバ						
	ブドウトリバ		1000倍				
	キンケクチプト ゾウムシ成虫						
	ハマキムシ類						
	ブドウトラカミキリ						
ぶどう(小粒種)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫90日前	2回/他4回 (収穫終了後から萌芽まで2回、萌芽後2回)	散布 (200～700ml/㎡)	
	ブドウスカシバ						
	ブドウトリバ		1000倍				
	キンケクチプト ゾウムシ成虫						
	ハマキムシ類						
	ブドウトラカミキリ						
ぶな(伐倒木)	クワイカビ類による 木材腐朽	トップジンMペースト	原液	伐倒直後	1回/他5回	木口に塗布	
プラタナス	アメリカシロヒトリ	スミソン乳剤	1000～2000倍	-	6回	散布	
プリムラ	アブラムシ類	モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	散布 (100～300L/10a)	
	灰色かび病	家庭園芸用トップジンMゾル	1000倍	発病初期			
		モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期			
☆ ブルーベリー	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫45日前	3回	散布 (200～700ml/㎡)	
	オウトウショウジョウ ハエ						
	ケムシ類	ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
	すす点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫21日前	2回/他5回 (生育期2回、収穫終了後落葉期3回)	散布 (200～700L/10a)	
				灰色かび病	家庭園芸用カリグリーン	収穫前日まで	-
	バルデンシア葉枯病	GFベンレート水和剤	3000倍	収穫7日前	1回	散布 (200～700L/10a)	
	斑点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	500～1000倍	収穫21日前	2回/他5回 (生育期2回、収穫終了後落葉期3回)		
ブロッコリー	アオムシ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫3日前	5回	散布 (100～300ml/㎡)	
		ベニカ水溶剤	2000倍		3回/他4回(定植時までの処理は1回、 定植後散布は3回)	散布	
		ベニカベジフルスプレー	原液				
	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	5回	散布 (100～300ml/㎡)		
☆	アザミウマ類	ベストガード粒剤	1g/株	定植時	1回/他5回(育苗期散布1回、 定植時土壌混和1回、水溶剤散布3回)	植穴処理 土壌混和	
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡(2g/株)			1回	株元散布

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
ぼけ	カイガラムシ類	ベニカDX	-	-	6回/ブ ⁶ 6回/ヘル ⁶ 6回/ミク ⁶ 6回	数回断続噴射 (30cm離す)		
	ケムシ類							
	ロウムシ類							
ぼたん	根黒斑病	GFベンレート水和剤	20倍	植付前	2回	苗基部浸漬 (10分)		
			500倍			苗基部浸漬 (16時間)		
ホップ	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	1回	散布 (200~700L/10a)		
まくわうり	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000~4000倍	収穫3日前	10回	散布 (100~300L/10a)		
	つる枯病	トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/他6回(種子処理1回、播種後5回)	塗布		
まさき	アオバハゴロモ	ベニカXネクストスプレー		原液	発生初期	6回/還-ク ⁶ 6回/ヒ ⁶ 6回/ヘル ⁶ 6回/マン ⁶ 6回	散布	
		ベニカXファインスプレー	5回/ク ⁶ 6回/フェ ⁶ 6回/マ ⁶ ニ ⁵ 5回					
	アブラムシ類	ベニカXファインスプレー	-	-	6回/ブ ⁶ 6回/ヘル ⁶ 6回/ミク ⁶ 6回	数回断続噴射 (30cm離す)		
	カイガラムシ類	ベニカDX					原液	発生初期
		ケムシ類	ベニカDX	-	-	6回/ブ ⁶ 6回/ヘル ⁶ 6回/ミク ⁶ 6回	数回断続噴射 (30cm離す)	
	ベニカXネクストスプレー		原液					発生初期
	ベニカXファインスプレー			5回/ク ⁶ 6回/フェ ⁶ 6回/マ ⁶ ニ ⁵ 5回				
	ベニカケムシエアゾール		-	-	4回/ク ⁶ 6回/フェ ⁶ 6回	数回断続噴射 (30cm離す)		
	ミノウスバ	GFオルトラン液剤	250~500倍	発生初期	5回	散布 (200~700ml/m ²)		
		ベニカケムシエアゾール	-	-	4回/ク ⁶ 6回/フェ ⁶ 6回	数回断続噴射 (30cm離す)		
	ロウムシ類	ベニカDX			-		6回/ブ ⁶ 6回/ヘル ⁶ 6回/ミク ⁶ 6回	
	うどんこ病	うどんこ病	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	発生初期	6回/還-ク ⁶ 6回/ヒ ⁶ 6回/ヘル ⁶ 6回/マン ⁶ 6回	散布 (100~300L/10a)	
			ベニカXネクストスプレー	原液				5回/ク ⁶ 6回/フェ ⁶ 6回/マ ⁶ ニ ⁵ 5回
			ベニカXファインスプレー					
	マリーゴールド	アブラムシ類	ベニカグリーンVスプレー	原液	-	5回/フェ ⁶ 6回/ミク ⁵ 5回	散布	
ベニカワイドケアスプレー			発生初期					
ハスモンヨトウ		ベニカグリーンVスプレー	-	-	発生初期	6回	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカワイドケアスプレー						
ハモグリバエ類		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	発生初期	6回	散布 (100~300ml/m ²)		
		うどんこ病	ベニカグリーンVスプレー	原液	-	5回/フェ ⁶ 6回/ミク ⁵ 5回	散布	
ベニカワイドケアスプレー	発病初期							
マルメロ	黒点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫14日前	6回	散布 (200~700L/10a)		
	ごま色斑点病	STダコニール1000		収穫30日前	4回			
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/他9回(塗布3回、散布6回)	塗布		
マンゴー	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	3回	散布 (200~700ml/m ²)		
	コナカイガラムシ類							
	チャノキイロ アザミウマ	ベニカR乳剤	100倍	収穫14日前	2回/フェ ⁴ 4回(噴射2回、散布2回)	散布 (200~700L/10a)		
	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫7日前	1回			
		バロックフロアブル	2000倍		2回			
炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	3回					
実えんどう	ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布 (100~300ml/m ²)		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
みかん	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫14日前	5回/他5回(樹幹処理1回)	散布 (200～700ml/㎡)	
	カタツムリ類	ナメナイト	1～3kg/10a	収穫30日前	2回/他6回(散布、株元散布は合計3回 (株元散布は2回))	株元散布	
	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	5回/他5回(樹幹処理1回)	散布 (200～700ml/㎡)	
	コアオハナムグリ (成虫)						
	サンホーゼ カイガラムシ						
	チャノホコリダニ	兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫7日前	3回	散布 (200～700L/10a)	
	ナメクジ類	ナメナイト	1～3kg/10a	収穫30日前	2回/他6回(散布、株元散布は合計3回 (株元散布は2回))	株元散布	
	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫7日前	3回	散布 (200～700L/10a)	
	ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	5回/他5回(樹幹処理1回)	散布 (200～700ml/㎡)	
	ミカンサビダニ	兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫7日前	3回	散布 (200～700L/10a)	
	ミカンハダニ	バロックフロアブル	2000倍	収穫前日まで	2回		
			2000～3000倍				
	黒点病	サンケイ エムダイファー水和剤	600～800倍	収穫60日前	2回	散布	
	小黒点病						
	そうか病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで	4回	散布 (200～700L/10a)	
			家庭園芸用トップジンMゾル		700～1000倍		5回/他8回(塗布3回、散布、空中散布、 無人ヘリ散布計5回)
		貯蔵病害 (黒斑病)	GFベンレート水和剤		4000～6000倍		4回
		貯蔵病害 (軸腐病)	家庭園芸用トップジンMゾル		1000～2000倍		5回/他8回(塗布3回、散布、空中散布、 無人ヘリ散布計5回)
		貯蔵病害 (青かび病)	GFベンレート水和剤		4000～6000倍		4回
		貯蔵病害 (青かび病)	家庭園芸用トップジンMゾル		1000～2000倍		5回/他8回(塗布3回、散布、空中散布、 無人ヘリ散布計5回)
貯蔵病害 (炭疽病)			GFベンレート水和剤		4000～6000倍		4回
貯蔵病害 (緑かび病)		家庭園芸用トップジンMゾル	1000～2000倍		5回/他8回(塗布3回、散布、空中散布、 無人ヘリ散布計5回)		
灰色かび病		GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回		
みしまさいこ		炭疽病	STダコニール1000		800倍		収穫30日前
みずかけな	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	は種又は定植前		作条散布	
みずな	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前	1回	散布 (100～300ml/㎡)	
	ダイコンハムシ	ベニカS乳剤	300倍				
	ヤサイゾウムシ	ベニカベジフル乳剤	450倍				
	立枯病	STダコニール1000	1000倍	は種時		灌注(3L/㎡)	
	炭疽病	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫14日前	1回/他2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布 (100～300L/10a)	
	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種前	1回	全面土壌混和	
	白斑病	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫14日前	1回/他2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布 (100～300L/10a)	
みつば	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布 (100～300ml/㎡)	
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
	べと病	STダコニール1000	1000倍	根株養成期 (収穫75日前)		散布 (100～300L/10a)	
	菌核病	GFベンレート水和剤	種子重量0.5% 500倍	は種前	1回	種子粉衣 浸漬(24時間)	
ミニトマト	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日まで	-	散布 (150～500L/10a)	
		パイベニカVスプレー	原液		6回	散布	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
ミニトマト	アブラムシ類	ベストガード粒剤	1～2g/株	定植時	1回/他4回 (定植時処理1回、水溶剤散布3回)	植穴処理 土壌混和	
			5g/培土L	は種時、鉢上げ時		育苗培土混和	
			セル成型育苗トレイ1箱/ペーパーポット1冊 (30x60cm・使用土壌約1.5～4L) 当り50g	育苗期後半		散布	
			1g/株	育苗期		株元処理	
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回/刈4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100～300ml/㎡)	
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
		ベニカベジフル乳剤	450倍			1回 (100～300ml/㎡)	
		ベニカXファインスプレー	原液			1回/刈4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和は合計1回、散布・定植後株元散布は合計3回)/フェン1回/メハニ4回	散布
		ベニカグリーンVスプレー				1回/フェン1回/ミク3回	
		ベニカワイドケアスプレー					
	オンシツコナジラミ	ベニカベジフル乳剤	450倍	1回	散布 (100～300ml/㎡)		
	コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	-	散布 (150～500L/10a)		
		ベストガード粒剤	1～2g/株	定植時	1回/他4回 (定植時処理1回、水溶剤散布3回)	植穴処理 土壌混和	
				育苗期		株元処理	
			5g/培土L	は種時、鉢上げ時		育苗培土混和	
		セル成型育苗トレイ1箱/ペーパーポット1冊 (30x60cm・使用土壌約1.5～4L) 当り50g	育苗期後半	散布			
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回/刈4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100～300ml/㎡)	
	ベニカベジフルVスプレー	原液	3回/刈4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布3回)/ミク3回			散布	
	ベニカXファインスプレー		1回/刈4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和は合計1回、散布・定植後株元散布は合計3回)/フェン1回/メハニ4回				
	トマトサビダニ	アーリーセーフ	300倍	-	散布 (150～500L/10a)		
		ダニ太郎	1000倍	1回	散布 (100～300L/10a)		
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	株元散布		
	ハダニ類	アーリーセーフ	300～600倍	-	散布 (150～500L/10a)		
		ダニ太郎	1000倍	1回	散布 (100～300L/10a)		
	ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回/刈4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100～300ml/㎡)	
		ベニカXファインスプレー	原液			1回/刈4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和は合計1回、散布・定植後株元散布は合計3回)/フェン1回/メハニ4回	散布
	マメハモグリバエ	ベストガード粒剤	2g/株	定植時	1回/他4回 (定植時処理1回、水溶剤散布3回)	植穴処理 土壌混和	
	萎ちよう病	GFベンレート水和剤	1000倍	定植前～ 定植1ヵ月後	2回/他6回(種子1回、灌注2回、散布3回)	灌注 (150～300ml/株)	
	うどんこ病	STダコニール1000		300～600倍	収穫前日まで	2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布 (100～300L/10a)
		アーリーセーフ	-				散布 (150～500L/10a)
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	2回/シフルフェ2回/トリフ5回			散布 (100～300L/10a)
		家庭園芸用カリグリーン	800～1000倍	-			散布 (100～300ml/㎡)
	疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1500倍	収穫前日まで	2回/ベンチ3回/TPN2回	散布 (100～300ml/㎡)	
STダコニール1000		1000倍	2回			散布 (100～300L/10a)	
菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	3回/他6回(種子1回、灌注2回、散布3回)	散布 (100～300L/10a)			
さび病	家庭園芸用カリグリーン	800倍	-	散布 (100～300ml/㎡)			
すすかび病	STダコニール1000	1000倍	2回	散布 (100～300L/10a)			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法			
ミニトマト	炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日まで	2回	散布 (100~300L/10a)			
	葉かび病	ベニカグリーンVスプレー	原液		2000~3000倍	1回/フェン1回/ミク3回	散布		
		ベニカワイドケアスプレー							
		GFベンレート水和剤							
		STダコニール1000							
		ベニカベジフルVスプレー	原液						
		家庭園芸用カリグリーン	800倍						
	灰色かび病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍		3回/他6回(種子1回、灌注2回、散布3回)	2回	散布 (100~300L/10a)		
		STダコニール1000	1000倍						
		家庭園芸用カリグリーン	800倍						
		ベニカXファインスプレー	原液						
	斑点病	STダコニール1000	1000倍		2回	散布 (100~300L/10a)			
	モザイク病感染防止	家庭園芸用レンテミン液剤	10倍		-	移植・各作業(摘芽、誘引等)直前散布(100L/10a)			
輪紋病	STダコニール1000	1000倍	2回	散布 (100~300L/10a)					
みぶな	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種前	1回	全面土壌混和			
みやこわすれ	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	-	8回	散布 (100~300L/10a)			
	苗立枯病								
	根腐病								
	立枯病								
みょうが(花穂)	ナスコナカイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300ml/m ²) 花穂の発生期はマルチフィルム被覆により散布液が直接花穂に飛散しない状態で使用			
	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍						
	いもち病	GFベンレート水和剤	2000倍				収穫3日前		
	葉枯病	STダコニール1000	1000倍				収穫14日前	4回	散布 (100~300L/10a)
	紋枯病								
みょうが(茎葉)	ナスコナカイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	みょうが(花穂)の 収穫前日まで 花穂を収穫しない場合は開花期終了まで	3回	散布 (100~300ml/m ²)			
	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍						
	いもち病	GFベンレート水和剤	2000倍				みょうが(花穂)の 収穫3日前 花穂を収穫しない場合は開花期終了まで		
	葉枯病	STダコニール1000	1000倍				みょうが(花穂)の 収穫14日前まで 花穂を収穫しない場合は開花期終了まで	4回	散布 (100~300L/10a)
	紋枯病								

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
麦類	うどんこ病	パンチョフF顆粒水和剤	2000倍	収穫14日前	2回/シフルF2回/トリF3回(種子粉衣1回)	散布 (60~150L/10a)
		家庭園芸用カリグリーン	500倍	収穫前日まで	-	散布 (60~150ml/m ²)
	雪腐病	GFペンレート水和剤	2000~3000倍	根雪前	1回	散布 (60~150L/10a)
メキャベツ	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30~40kg/10a	は種又は定植前		全面土壌混和
☆	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		5回	散布 (100~300ml/m ²)
	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日まで	3回	
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍		5回	
		ベストガード粒剤	1~2g/株	定植時	1回/他4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和1回、散布3回)	植穴処理 土壌混和
			1g/株	育苗期		
		ベニカR乳剤	100~200倍	収穫前日まで	4回	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカXネクストスプレー	原液		2回/還-/刈4回(育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後の株元散布3回)/ヒリ2回/ハル5回/マン3回	散布
		ベニカ水溶剤	4000倍		3回/刈4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100~300ml/m ²)
	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	5回			
	ウリハムシ		家庭園芸用マラソン乳剤		3回	
	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	3回/刈4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)			
	ウリハムシ幼虫	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²		植付時	1回/他4回(粒剤生育処理3回)
	ケラ					
	コガネムシ類(幼虫)					
	コナジラミ類	ベストガード粒剤	1g/株	育苗期	1回/他4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和1回、散布3回)	株元処理
			1~2g/株	定植時		植穴処理 土壌混和
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回/刈4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100~300ml/m ²)
	タネバエ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/他4回(粒剤生育処理3回)	土壌混和
	ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日まで	3回	散布 (100~300ml/m ²)
		ダニ太郎	1000倍		1回	散布 (100~300L/10a)
		パロックフロアブル	2000倍		2回	散布 (100~350L/10a)
		ベニカR乳剤	100~200倍		4回	散布 (100~300ml/m ²)
ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/刈4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)		
ミナミキロアザミウマ	ベストガード粒剤	1~2g/株	定植時	1回/他4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和1回、散布3回)	植穴処理 土壌混和	
	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回/刈4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和計1回、散布・定植後株元散布計3回)	散布 (100~300ml/m ²)	
うどんこ病	STサブロール乳剤	2000倍	収穫3日前	6回	散布 (100~300L/10a)	
	STダコニール1000	700倍		5回		
	兼商モレスタン水和剤	2000~4000倍		10回		
		100g/10a				常温煙霧
菌核病	GFペンレート水和剤	2000~3000倍	収穫前日まで	3回/4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布 (100~300L/10a)	
炭疽病	サンケイオーソサイド水和剤80	400~800倍	収穫14日前	5回/他5回(種子粉衣1回)	散布 (100~300ml/m ²)	
つる枯病	GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍	収穫3日前	5回	散布 (100~300ml/m ²)	
	STダコニール1000				散布 (100~300L/10a)	
	サンケイオーソサイド水和剤80	600倍	収穫14日前	5回/他5回(種子粉衣1回)		
	トップジンMペースト	原液	発病初期(収穫21日前)	1回/他5回(種子処理1回、塗布1回、散布3回)	塗布	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
もも	黒星病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで	3回	散布 (200～700L/10a)	
		STダコニール1000	1000倍		6回		
	縮葉病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	発芽前	4回		
	せん孔細菌病	ヤシマストマイ液剤20	1000～2000倍	収穫60日前	2回	散布	
	灰星病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで	3回	散布 (200～700L/10a)	
		STサブロール乳剤	800～1000倍		5回		
		STダコニール1000	1000倍		6回		
		家庭園芸用トップジンMゾル	700倍		6回/他10回 (塗布3回(休眠期1回、生育期6回))		
ホモプシス腐敗病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回			
切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/他10回 (塗布3回、休眠期散布1回、生育期散布6回)	塗布		
もりあざみ	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し、収穫7日前まで	3回	株元散布	
	ステムフィリウム 葉枯症	STダコニール1000		収穫30日前		散布 (100～300L/10a)	
モロヘイヤ	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布 (100～300ml/㎡)	
	アブラムシ類						
	カメムシ類						
	マメコガネ						
やなぎ	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000倍	発病初期	10回	散布 (100～700L/10a)	
	ハダニ類		1000倍	発生初期			
やまのいも	アザミウマ類	ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫7日前	5回	散布 (100～300ml/㎡)	
	アブラムシ類						
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫45日前	1回		
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布	
	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫3日前	1回	散布 (100～300L/10a)	
	ヤマノイモコガ	ベニカS乳剤	200～300倍	収穫7日前	5回	散布 (100～300ml/㎡)	
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍				
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤					収穫45日前
	炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	6回		
	つる枯病						
葉渋病							
☆		GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日まで	3回/他4回(植付前1回、植付後3回)		
やまのいも(むかご)	炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	6回	散布 (100～300L/10a)	
	つる枯病						
	葉渋病						
ゆうがお	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日まで	5回		
	炭疽病						
	べと病						
ゆきやなぎ	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80		-	8回	散布 (200～700L/10a)	
ゆり	アブラムシ類	モスピラン液剤	500倍	発生初期	5回	散布 (100～300L/10a)	
	茎腐症 (リゾプス菌による)	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	定植前	1回/他3回	全面土壌混和	
	葉枯病	STダコニール1000	1000倍	-	6回	散布 (100～300L/10a)	
		家庭園芸用トップジンMゾル		発生初期	5回		
斑点病	STダコニール1000		-	6回			
☆	らっかせい	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫7日前	3回	株元散布

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
らっかせい	褐斑病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫7日前	4回/他5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布 (100～300L/10a)
		STダコニール1000	500倍	収穫14日前	4回	
	黒渋病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫7日前	4回/他5回(種子粉衣1回、は種後4回)	
	白絹病	石原フロンサイド粉剤	20kg/10a	収穫45日前	1回	株元散布
	そうか病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	4回/他5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布 (100～300L/10a)
☆	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		2回/他3回(植付前1回、植付後2回)	散布 (100～300ml/㎡)
☆	ネダニ			1回/他3回(植付前1回、植付後2回)	30分間種球浸漬	
らっきょう	乾腐病	GFベンレート水和剤	500倍	植付直前	1回	浸漬(30分)
	白色疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫14日前	3回	散布 (100～300ml/㎡)
	灰色かび病	STダコニール1000				散布 (100～300L/10a)
リアトリス	ハマキムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回	散布 (100～300ml/㎡)
☆	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫14日前	2回	散布 (100～300ml/㎡)
		ベニカXネクストスプレー	原液			
	ヨトウムシ	ベニカS乳剤	200～300倍		2回	散布 (100～300ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
	すそ枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前	散布 (100～300L/10a)	
	べと病					
りんご	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	5回/他5回(休眠期から芽出直後1回)	散布 (200～700ml/㎡)
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回	散布 (200～700ml/㎡)
		ベニカベジフルVスプレー	原液	収穫7日前		
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前		
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回	散布 (200～700ml/㎡)
	ギンモンハモグリガ					
	キンモンホソガ					
	ケムシ類	ベニカベジフルスプレー	原液			散布
	コナカイガラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回	散布 (200～700ml/㎡)
	シンクイムシ類					
	ナシゲンバイ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	1回	散布
	ナシヒメシンクイ					
	ナミハダニ	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫前日まで	1回	散布
		パロックフロアブル	2000倍	収穫14日前	2回	散布 (200～700L/10a)
	ハダニ類	アーリーセーフ	600倍	収穫前日まで	-	
家庭園芸用マラソン乳剤		2000倍	収穫14日前	5回/他5回(休眠期から芽出直後1回)	散布 (200～700ml/㎡)	
ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回		
☆	ヒメボクトウ	園芸用キンチョールE	-	収穫後から摘果期	2回	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを 引き抜き、専用ノズルにつけかえ、 食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入 部から流出するまで噴射する
	モモンクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布 (200～700ml/㎡)
	リンゴハダニ	ダニ太郎		収穫前日まで	1回	散布
		パロックフロアブル	2000～3000倍	収穫14日前	2回	散布 (200～700L/10a)

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
りんご	リンゴワタムシ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	5回/他5回(休眠期から芽出直後1回)	散布 (200~700ml/m ²)		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回			
	うどんこ病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍		収穫7日前	4回	散布 (200~700L/10a)	
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	2回/シフルフェ2回/トリフ3回				
		家庭園芸用カリグリーン	800倍	-		散布 (200~700ml/m ²)		
	すす点病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫前日まで	4回	散布 (200~700L/10a)		
		サンケイ オーソサイド水和剤80	600~800倍		6回			
	すす斑病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍		4回			
		サンケイ オーソサイド水和剤80	600~800倍		6回			
	褐斑病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍		4回			
		サンケイ オーソサイド水和剤80	600~800倍		6回			
	黒星病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍		4回			
		STダコニール1000	1000倍		収穫45日前		3回	
	黒点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600~1000倍		収穫前日まで		6回	
		GFベンレート水和剤	2000~3000倍				4回	
	炭疽病	サンケイ エムダイファー水和剤	400~650倍		収穫60日前		2回	散布
		サンケイ オーソサイド水和剤80	800~1200倍		収穫前日まで		6回	
	斑点落葉病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍				収穫前日まで	6回
		STダコニール1000	1000倍		収穫45日前			3回
	腐らん病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍		収穫前日まで		6回	
		トップジンMペースト	原液				剪定時、病患部 削り取り直後	3回/他10回(塗布3回、灌注1回、散布6回)
	モニリア病	GFベンレート水和剤	2000倍		収穫前日まで		4回	散布 (200~700L/10a)
		STダコニール1000	1000倍		収穫45日前		3回	
	輪紋病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍		収穫前日まで		4回	
サンケイ オーソサイド水和剤80		600~800倍	6回					
切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定時、病患部 削り取り直後		3回/他10回(塗布3回、灌注1回、散布6回)		塗布	
	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部 削り取り直後、 及び病枝切除後					
りんご(苗木)	白紋羽病	GFベンレート水和剤			植付直前		-	浸漬(10~30分)
りんどう	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍		開花前		1回	散布 (100~300L/10a)
	ヒラズハナ アザミウマ	家庭園芸用スミチオン乳剤		発生初期	6回	散布 (100~300ml/m ²)		
	褐斑病	STダコニール1000				散布 (100~300L/10a)		
	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍		8回			
	立枯病							
	苗立枯病							
	葉枯病	STダコニール1000	1000倍		6回			
		サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍		8回			
花腐菌核病	GFベンレート水和剤	3000倍		6回				
レタス	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	2回/クワ3回(定植時までの処理は1回、 定植後散布は2回)	散布 (100~300ml/m ²)		
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回			
	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前	5回	散布 (100~300ml/m ²)		
		ベストガード粒剤	セル成型育苗ト レイ1箱/ペー パーポット1冊 (30x60cm、使用 土壌約1.5~4L) 当り50g	育苗期後半	1回/他4回 (定植時処理1回、水溶剤散布3回)			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
レタス	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	2回/クワ3回(定植時までの処理は1回、定植後散布は2回)	散布 (100～300ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫7日前	5回	
		家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	
		モスピラン・トップジンMスプレー	原液	収穫7日前	2回/アセ4回(粒剤の株元処理1回、散布3回)/子4回(種子への処理1回、灌注1回、散布2回)	散布
		ベニカXネクストスプレー			2回/還-/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後の散布2回)/ピリ2回/ヘル5回/マン3回	
	オオタバコガ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布 (100～300ml/㎡)
	カタツムリ類	ナメナイト	1～3kg/10a	収穫14日前	2回/他6回(散布、株元散布は合計3回(株元散布は2回))	株元散布
	ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	は種時、植付時	2回	土壌混和
	コガネムシ類(幼虫)			植付前		
	ナメクジ類	ナメナイト	1～3kg/10a	収穫14日前	2回/他6回(散布、株元散布は合計3回(株元散布は2回))	株元散布
	ナモグリバエ	ベストガード粒剤	0.5～1g/株	育苗期後半	1回/他4回(定植時処理1回、水溶剤散布3回)	株元処理
			10g/培土L	は種時		育苗培土混和
		ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	2回/クワ3回(定植時までの処理は1回、定植後散布は2回)	散布 (100～300ml/㎡)
	ネキリムシ類	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	は種時、植付時	2回	土壌混和
		ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布
	ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還-/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後の散布2回)/ピリ2回/ヘル5回/マン3回	散布
	ヨトウムシ	ベニカS乳剤	200～300倍		5回	散布 (100～300ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
		家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	3回	
	菌核病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫14日前	4回/他5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布 (100～300L/10a)
すそ枯病	STダコニール1000				1000倍	
					石原フロンサイド粉剤	30kg/10a
灰色かび病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫14日前	4回/他5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布 (100～300L/10a)	
	STダコニール1000	1000倍		3回/他5回(灌注2回、散布3回)		
ビッグベイン病	石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種又は定植前	1回/2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和	
べと病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/他5回(灌注2回、散布3回)	散布 (100～300L/10a)	
わけぎ	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/他2回	土壌混和
	タネバエ					
	ネギアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	4回	散布 (100～300ml/㎡)
		ベニカベジフルVスプレー	原液	収穫7日前	3回/クワ4回/ミク3回	散布
		ベニカベジフルスプレー		収穫3日前	4回	
	ネギハモグリバエ	ベストガード粒剤	6kg/10a	定植時	1回	植溝処理 土壌混和
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	4回	散布 (100～300ml/㎡)
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布
	萎ちょう病	GFベンレート水和剤	500倍	植付前	1回	浸漬(30分)
	苗立枯病(リゾクニア菌)			出芽揃い後(出芽3日後～10日後まで)	1回/他3回(灌注1回、散布2回)	灌注(0.5L/㎡)
	黒斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	2回/他3回(灌注1回、散布2回)	散布 (100～300L/10a)
	さび病					
	小菌核腐敗病					
	葉枯病					
べと病						



あしたを育てる。



 **住友化学園芸株式会社**

www.sc-engei.co.jp



〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町1-8
●商品についてのお問い合わせ先
TEL:03-3663-1128(イニワ)
(9:30~12:00/13:00~16:30/土、日、祝日を除く)